

平成25年度健保組合医療費の動向 に関する調査分析報告

平成27年3月

IT推進部データ分析推進グループ

- 本調査分析は、集計対象となった609組合（本人：661万4,077人、家族：552万9,090人）のレセプトデータをもとに、平成25年度の「医科」・「歯科」・「調剤」の医療費について、1人当たり医療費及び医療費3要素等からその動向を調査したものです。
- 年齢階層区分において、75歳以上の加入者は原則、後期高齢者医療制度の適用対象者のため統計上、存在しないはずですが、①診療年月日を診療年月の月末として計算しており、75歳の誕生日を迎える月で、誕生日前に診療を受けた場合には年齢が75歳となるため、75-79歳に計上しているほか、②外国に住所を有する75歳以上の加入者については、そのまま当該年齢階層区分に計上しています。
- また、本稿による統計数値は、全組合の集計値ではなく、対象組合数が限定されていることから、必ずしも組合全体を正確に反映したものでなく、偏りが生じている可能性があることにご留意ください。

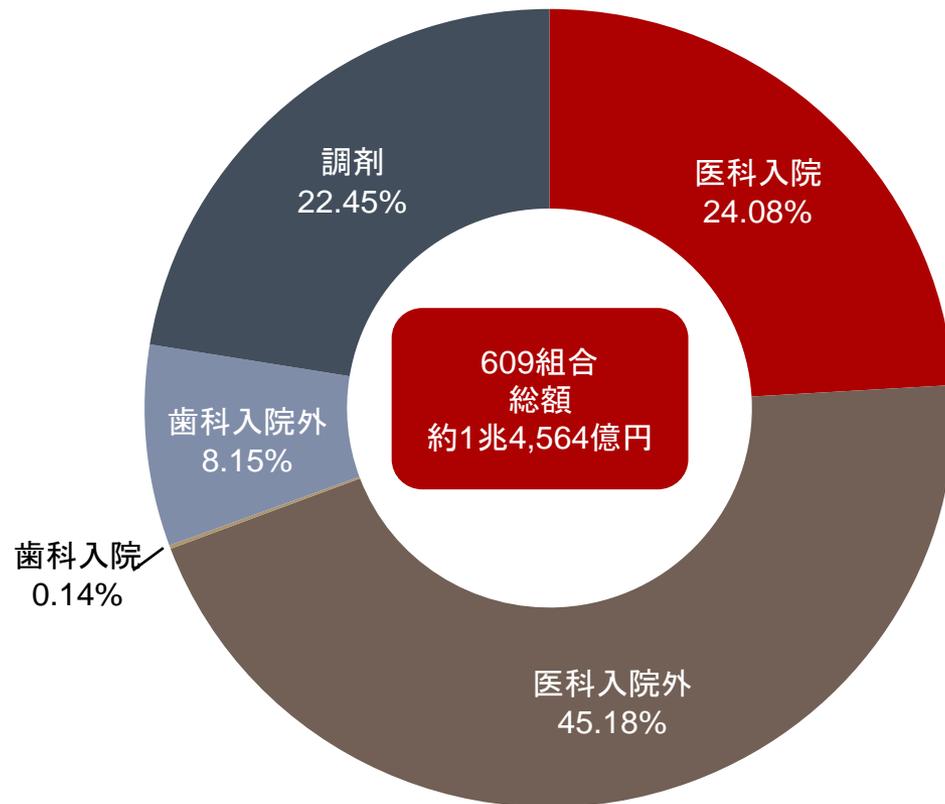
年度	区分	加入者数 (人)	受診者数 (人)	レセプト数 (件)	日数 (日)	医療費 (円)
平成25年度 (609組合)	合計	12,143,167	57,277,611	116,935,064	171,087,537	1,456,408,528,750
	本人	6,614,077	28,785,948	56,607,132	80,429,278	764,927,248,330
	家族	5,529,090	28,491,663	60,327,932	90,658,259	691,481,280,420

※受診者数は累積人数である。

調査の概要及び対象データ

(1)平成25年度(609組合)の医療費総額の構成割合

●平成25年度医療費総額(609組合):約1兆4,564億円の診療区分別の構成割合をみると、①「医科入院外」:45.18%、②「医科入院」:24.08%、③「調剤」:22.45%、④「歯科入院外」:8.15%、⑤「歯科入院」:0.14%であり、医療費総額の4割以上が「医科入院外」となっている。



(2)1人当たり医療費及び医療費3要素

●「合計」(医科・歯科・調剤)の1人当たり医療費は11万9,936円で、診療区分別にみると、①「医科」では「合計」:8万3,070円、「入院」:2万8,883円、「入院外」:5万4,187円、②「歯科」では「合計」:9,943円、「入院」:170円、「入院外」:9,773円、③「調剤」:2万6,924円となっている。

	入外区分	1人当たり医療費	受診率 (千人当たり件数)	1件当たり日数※	1日当たり医療費※
合計		119,936	9,629.7007	1.46	8,513
医科	合計	83,070	5,456.5535	1.54	9,888
	入院	28,883	68.7957	8.89	47,242
	入院外	54,187	5,387.7578	1.45	6,956
歯科	合計	9,943	873.4548	1.79	6,342
	入院	170	0.6545	4.88	53,185
	入院外	9,773	872.8003	1.79	6,247
調剤		26,924	3,299.6923	1.25	6,534

※調剤レセプトは診療実日数ではなく、処方せん発行回数を使用しており、そのため、＜1件当たり日数＞は「1件当たり回数」、＜1日当たり医療費＞は「1回当たり医療費」となります(次頁も同じ)。

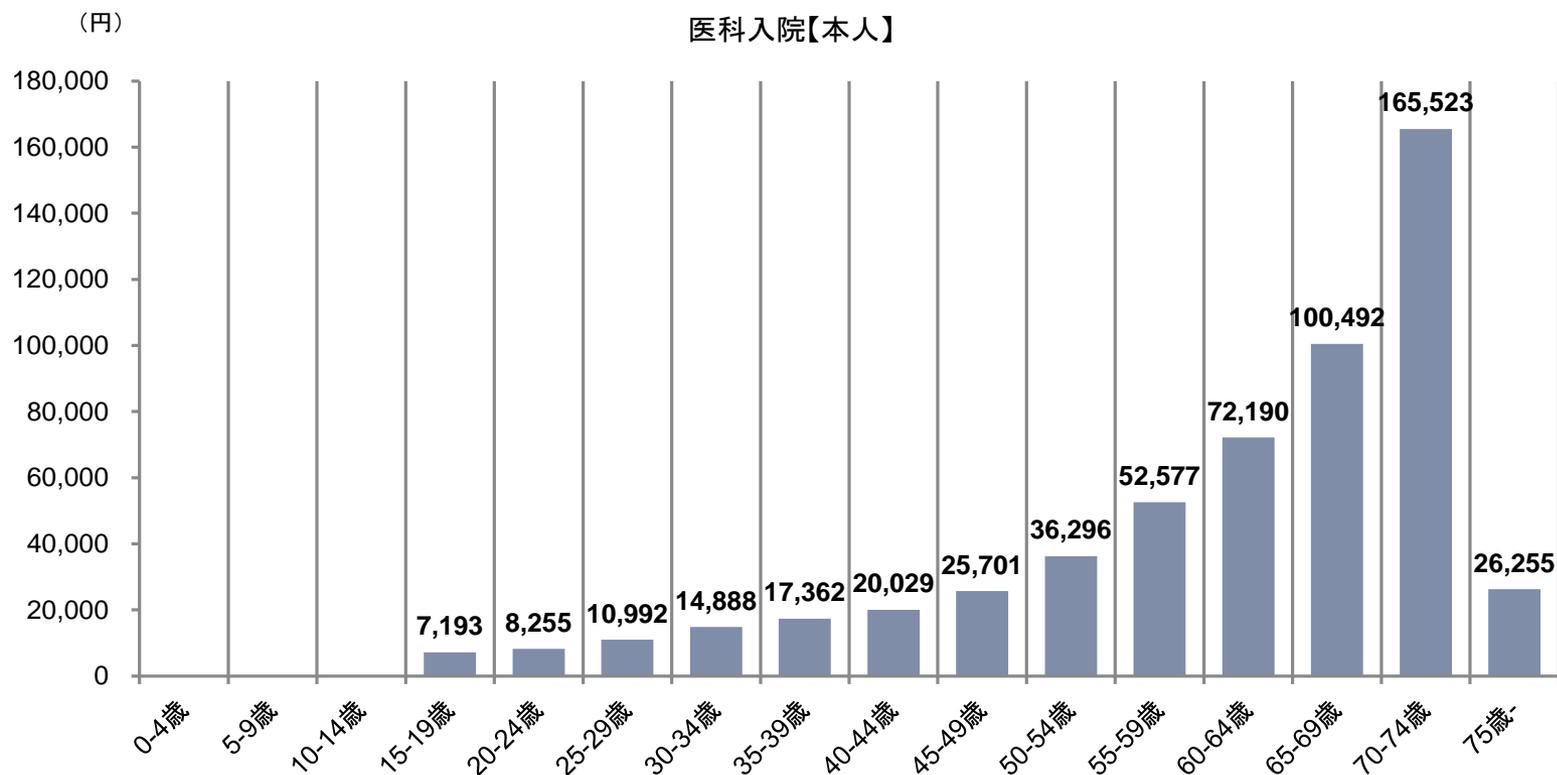
(3) 本人・家族別1人当たり医療費及び医療費3要素

- 本人・家族別に1人当たり医療費をみると、「合計」では「本人」:11万5,651円、「家族」:12万5,062円となっており、「家族」がやや高い傾向にある。
- 診療区分別にみると、「医科入院」では「本人」:2万7,382円、「家族」:3万678円、「医科入院外」では「本人」:5万1,509円、「家族」:5万7,390円と、家族が高い傾向にある一方、「歯科」(合計)では、本人のほうがやや高くなっている。

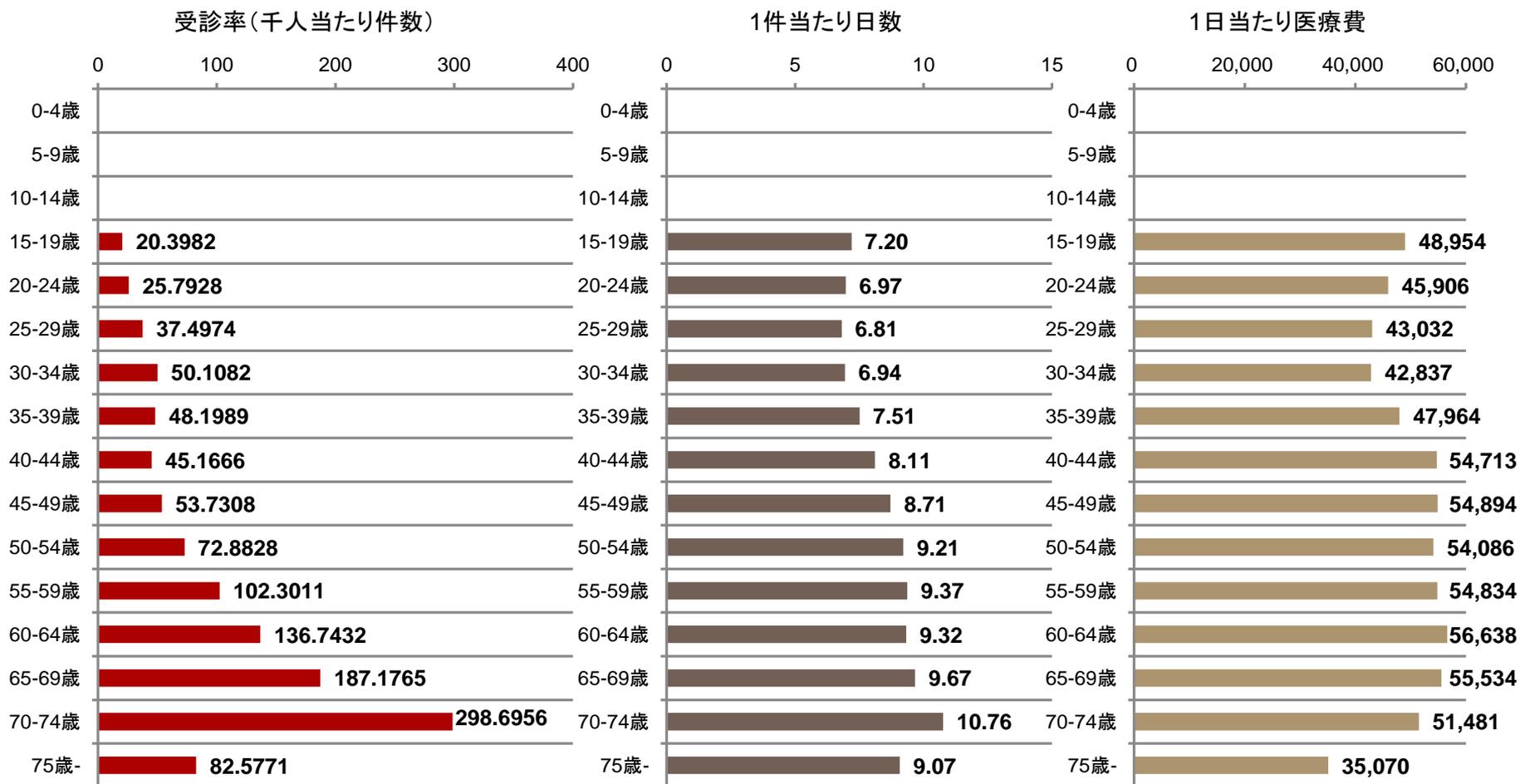
区分	種別	入外区分	1人当たり医療費	受診率 (千人当たり件数)	1件当たり日数※	1日当たり医療費※
本人	合計		115,651	8,558.5838	1.42	9,511
	医科	合計	78,892	4,841.8558	1.48	11,036
		入院	27,382	61.8100	8.47	52,295
		入院外	51,509	4,780.0458	1.39	7,775
	歯科	合計	10,404	843.0749	1.90	6,508
		入院	162	0.6231	5.25	49,672
		入院外	10,241	842.4518	1.89	6,420
	調剤			26,356	2,873.6531	1.19
家族	合計		125,062	10,911.0056	1.50	7,627
	医科	合計	88,068	6,191.8750	1.60	8,897
		入院	30,678	77.1523	9.29	42,824
		入院外	57,390	6,114.7227	1.50	6,250
	歯科	合計	9,392	909.7964	1.68	6,135
		入院	179	0.6922	4.48	57,623
		入院外	9,213	909.1042	1.68	6,031
	調剤			27,603	3,809.3343	1.30

(4) 年齢階層別1人当たり医療費：医科入院【本人】

- 「医科入院」における「本人」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、年齢階層が上がるにつれて高くなっており、とくに50-54歳台から高くなる傾向が示されている。
- 最も高いのは、①「70-74歳」：16万5,523円で、次いで、②65-69歳：10万492円、③60-64歳：7万2,190円となっている。

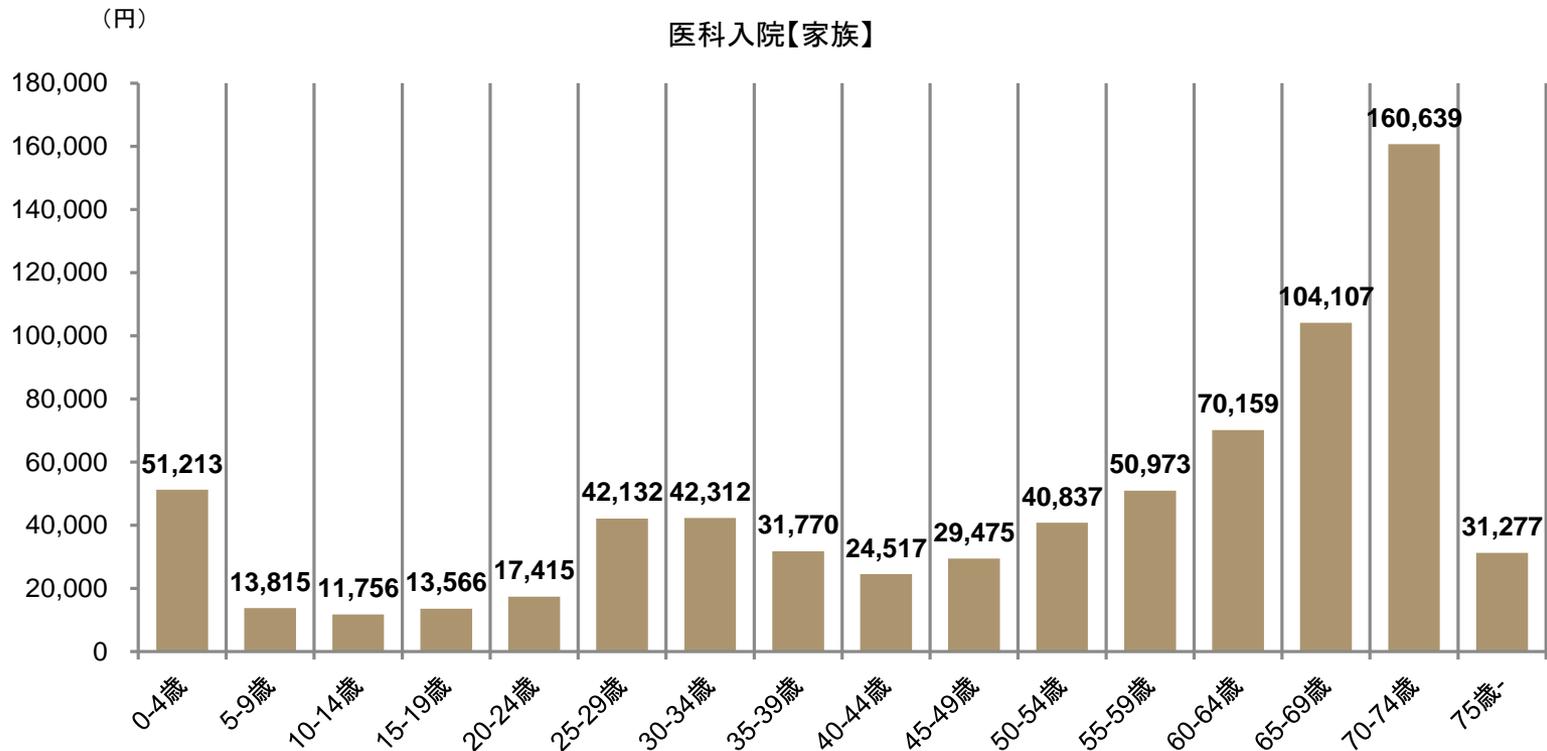


【参考】医科入院【本人】における年齢階層別医療費3要素



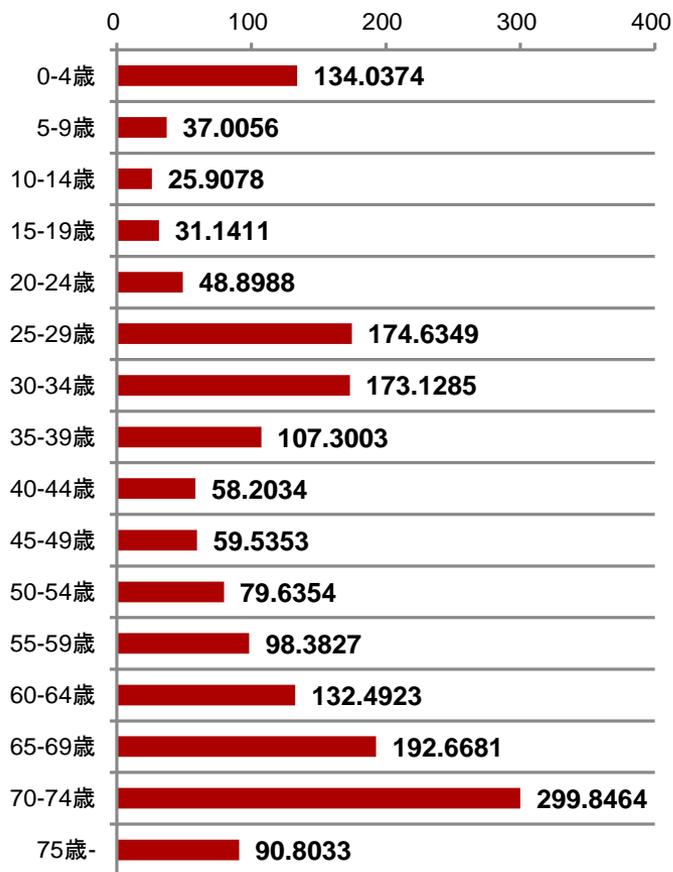
(5) 年齢階層別1人当たり医療費: 医科入院【家族】

- 「医科入院」における「家族」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、0-4歳で比較的高いほか、60-64歳台から高くなる傾向が示されている。また、25歳～39歳においても比較的高い傾向がみられる。
- 最も高いのは、①70-74歳:16万639円で、次いで、②65-69歳:10万4,107円、③60-64歳:7万159円となっている。

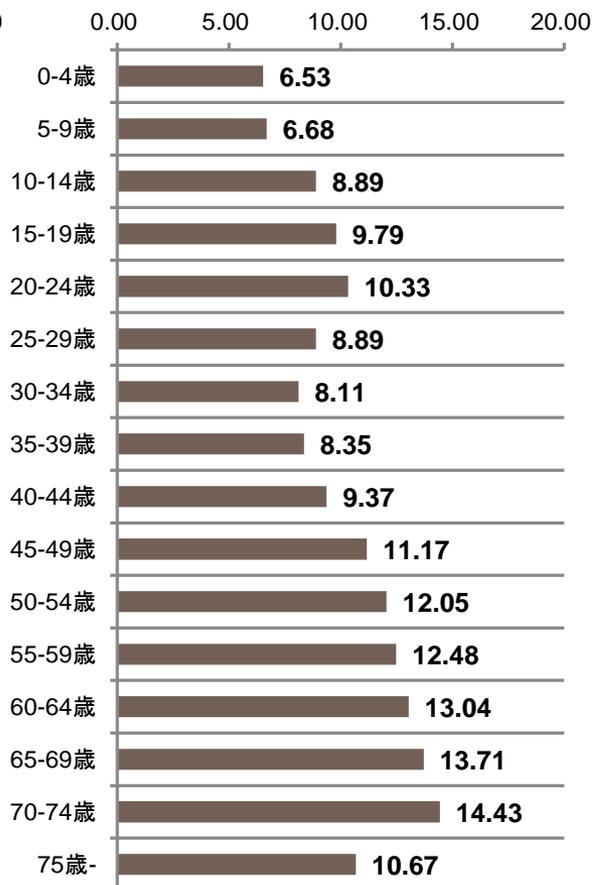


【参考】医科入院【家族】における年齢階層別医療費3要素

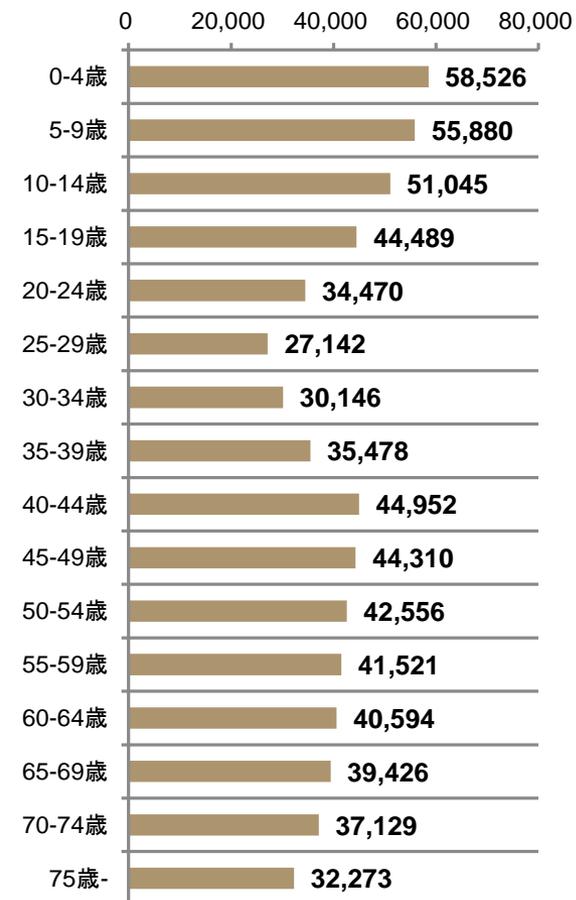
受診率(千人当たり件数)



1件当たり日数

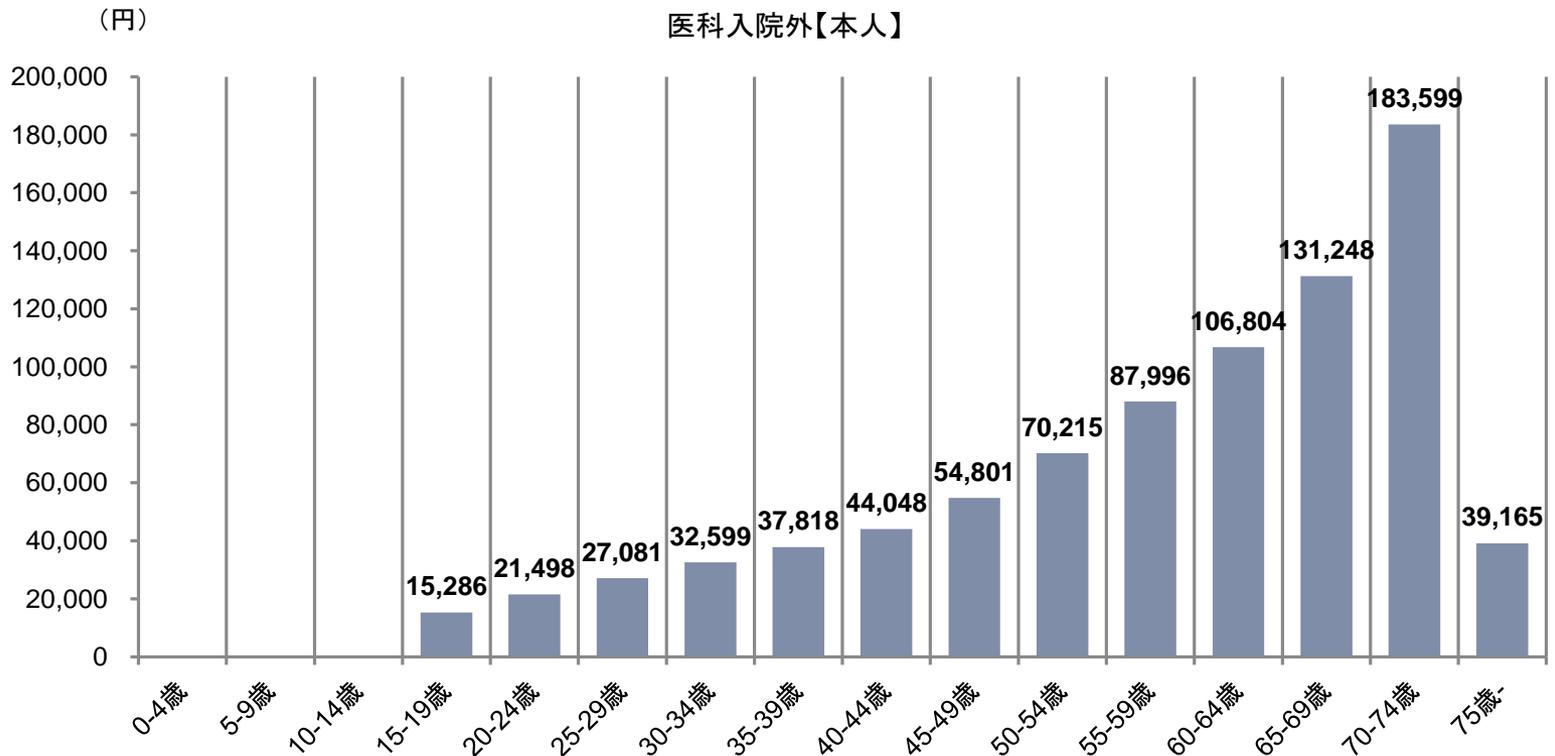


1日当たり医療費



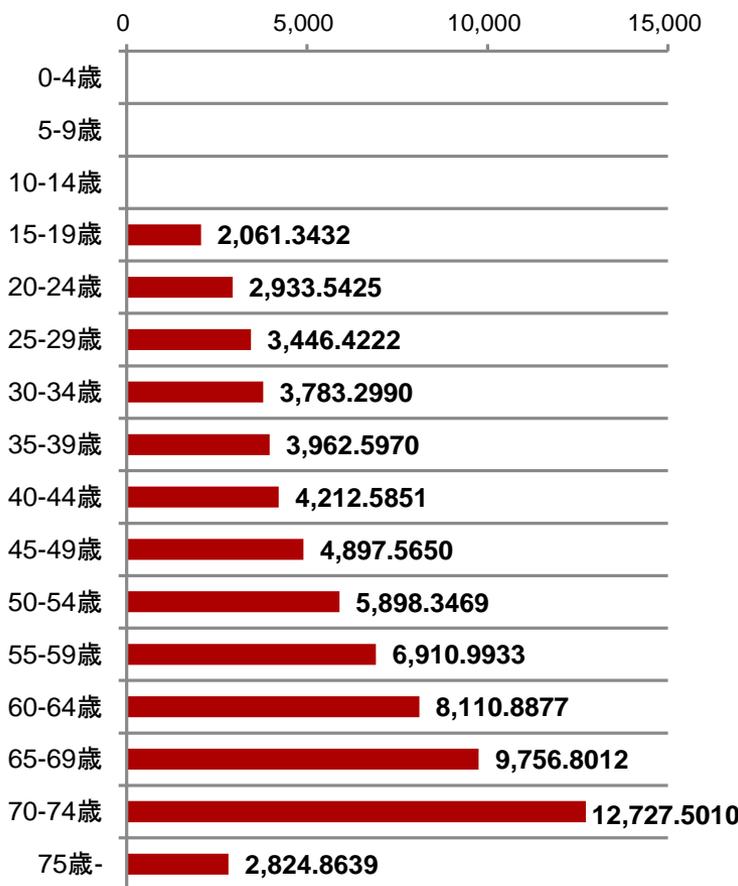
(6) 年齢階層別1人当たり医療費：医科入院外【本人】

●「医科入院外」における「本人」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、年齢階層が上がるにつれて高くなっており、最も高いのは、①70-74歳：18万3,599円で、次いで、②65-69歳：13万1,248円、③60-64歳：10万6,804円となっている。

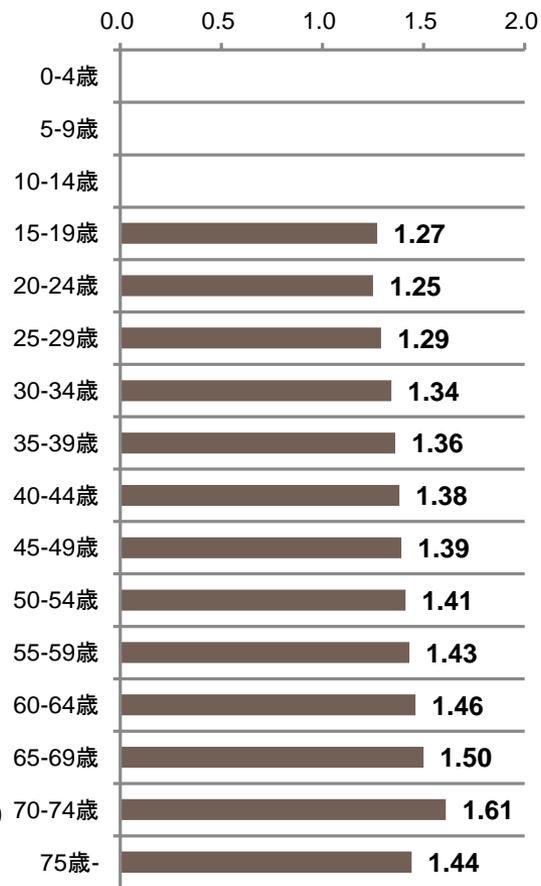


【参考】医科入院外【本人】における年齢階層別医療費3要素

受診率(千人当たり件数)



1件当たり日数

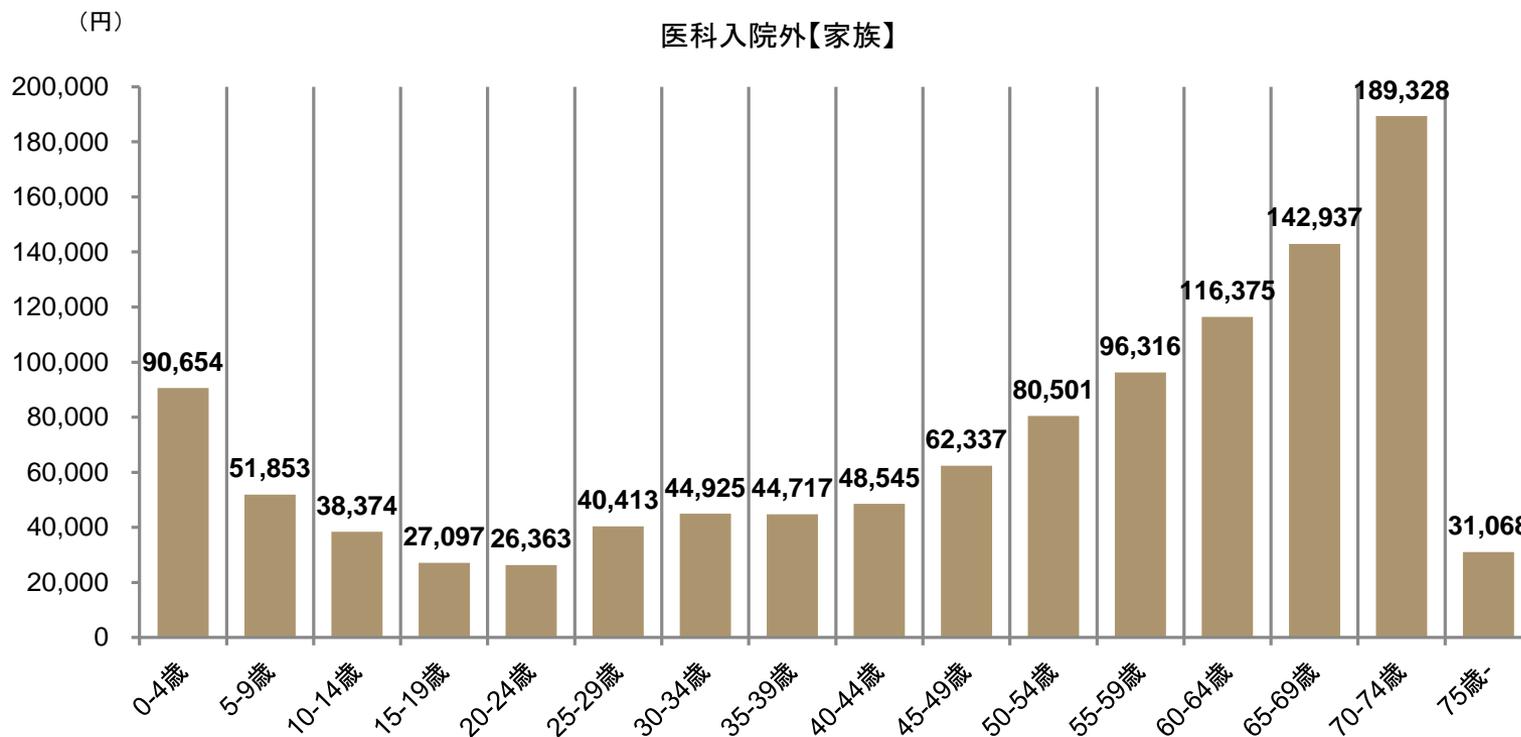


1日当たり医療費



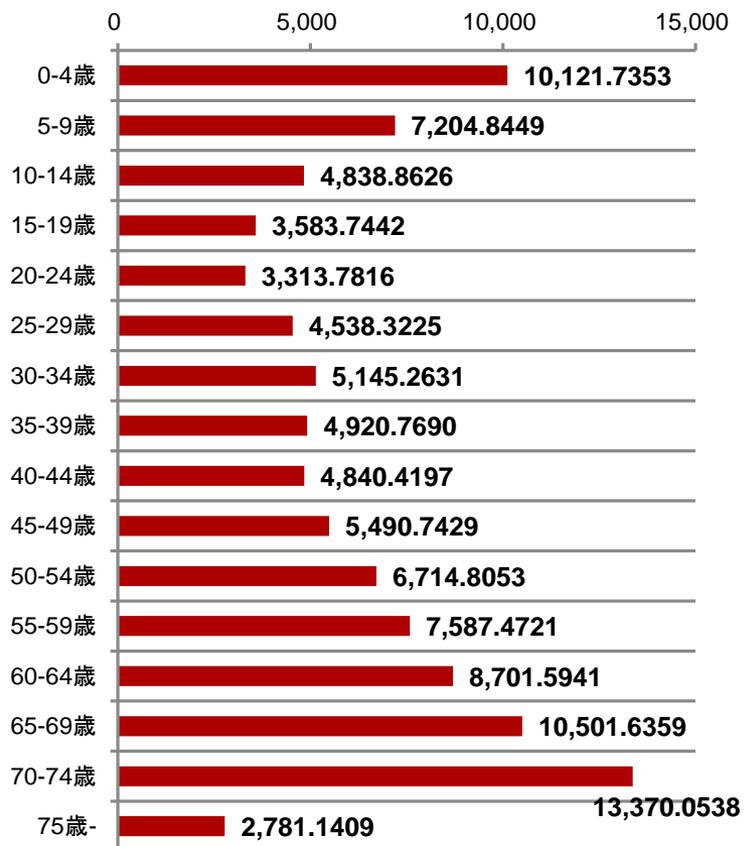
(7) 年齢階層別1人当たり医療費：医科入院外【家族】

- 「医科入院外」における「家族」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、0-4歳：9万654円で比較的高いほか、45-49歳台から高くなる傾向が示されている。
- 最も高いのは、①70-74歳：18万9,328円で、次いで、②65-69歳：14万2,937円、③60-64歳：11万6,375円となっている。

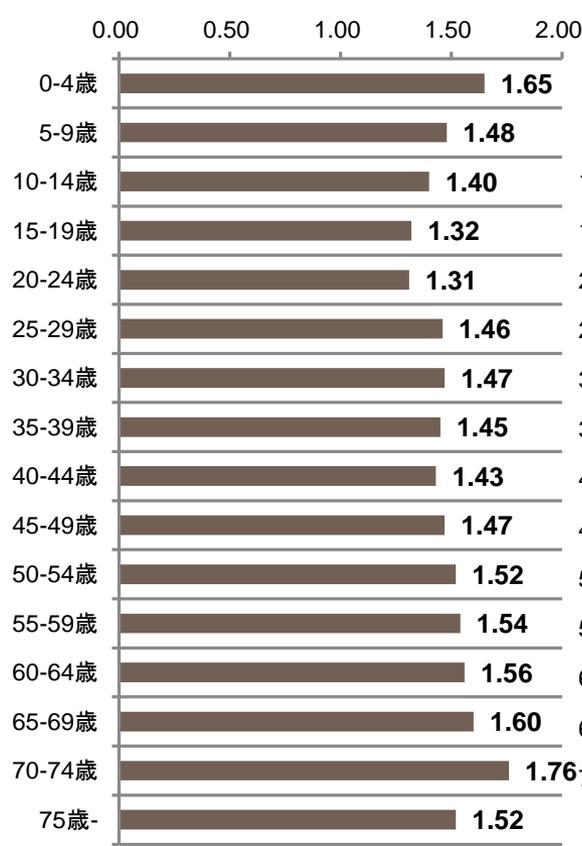


【参考】医科入院外【家族】における年齢階層別医療費3要素

受診率(千人当たり件数)



1件当たり日数

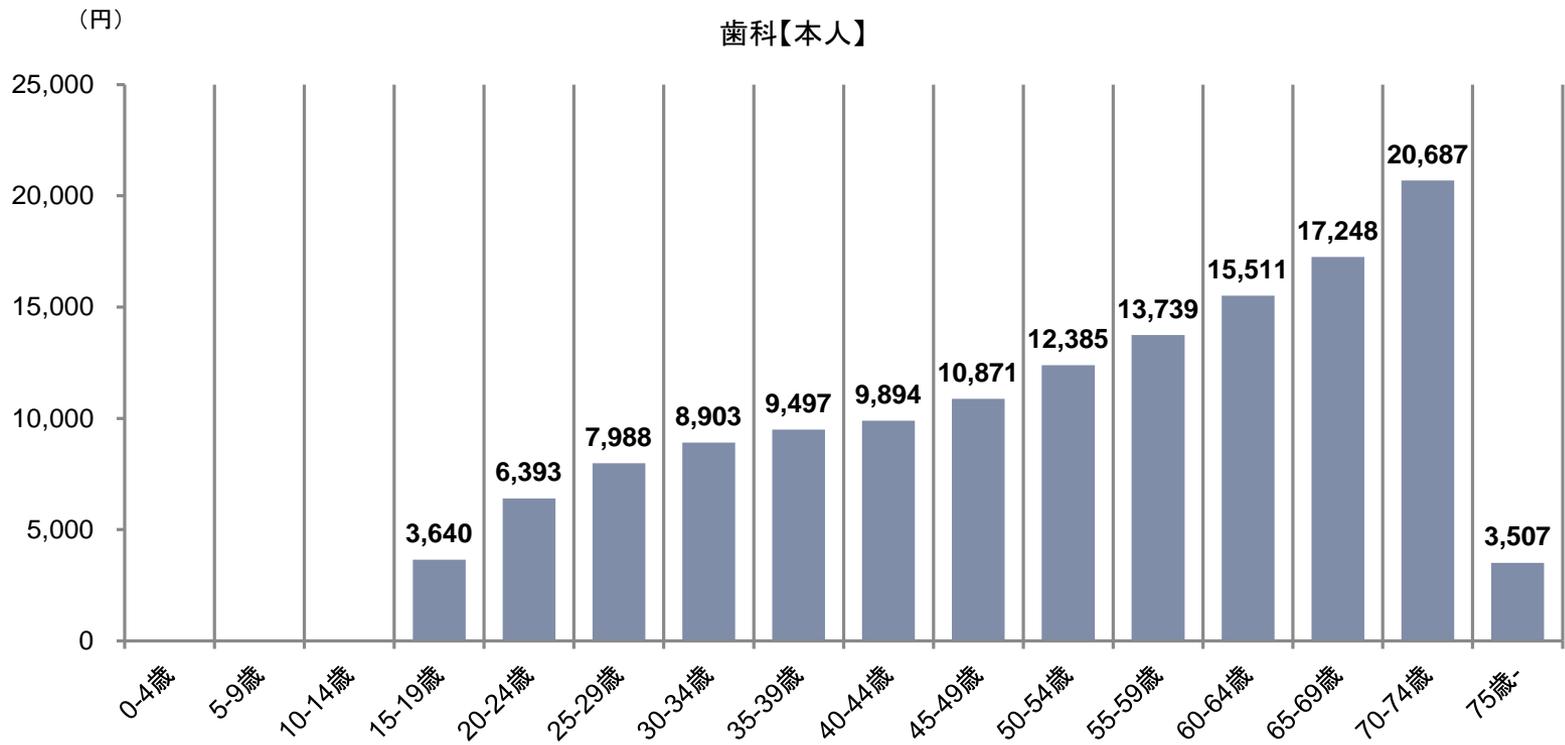


1日当たり医療費



(8) 年齢階層別1人当たり医療費: 歯科【本人】

- 「歯科」における「本人」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、年齢階層が上がるごとに高くなっているが、とくに20-24歳台から高くなる傾向が示されている。
- 最も高いのは、①70-74歳:2万687円で、次いで、②65-69歳:1万7,248円、③60-64歳:1万5,511円となっている。

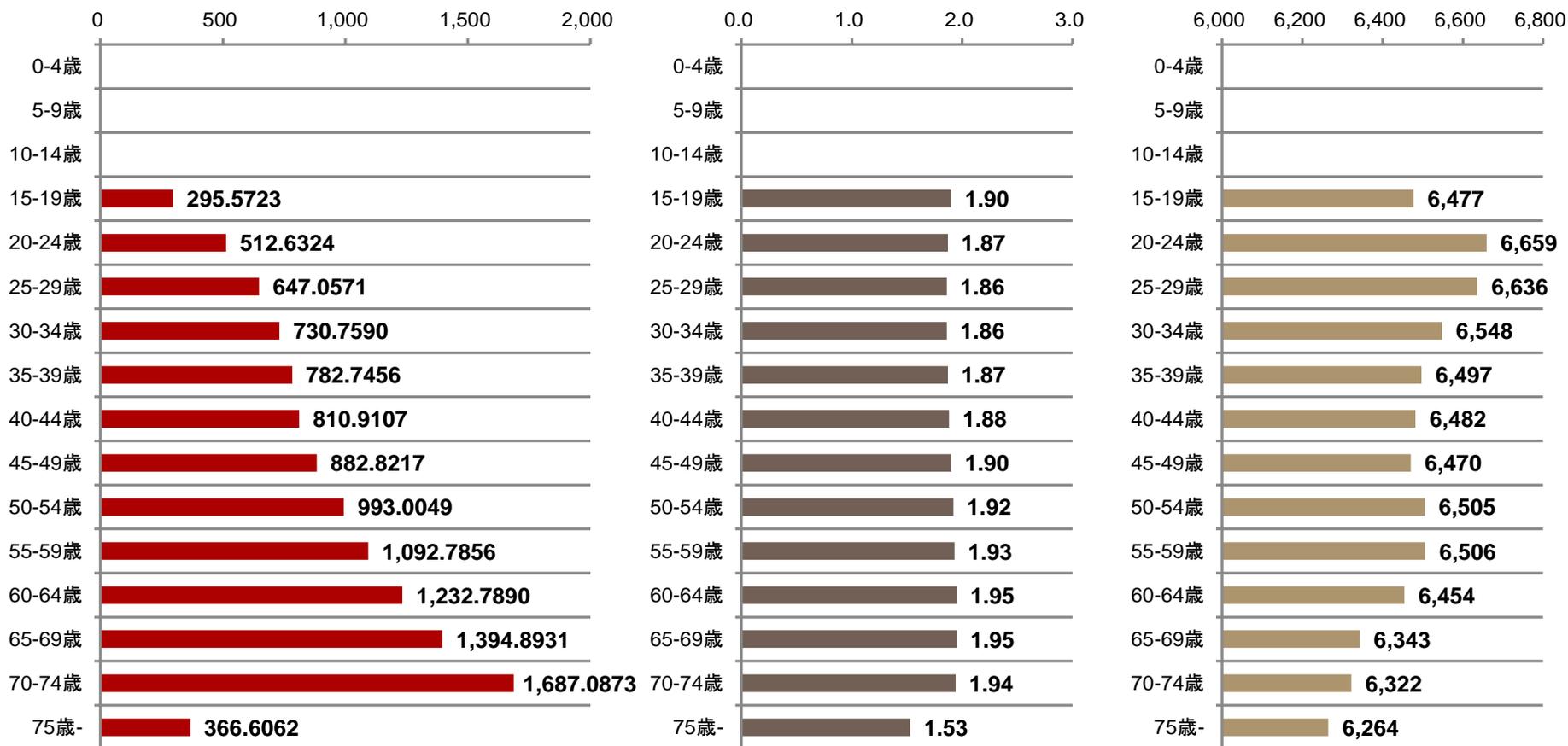


【参考】歯科【本人】における年齢階層別医療費3要素

受診率(千人当たり件数)

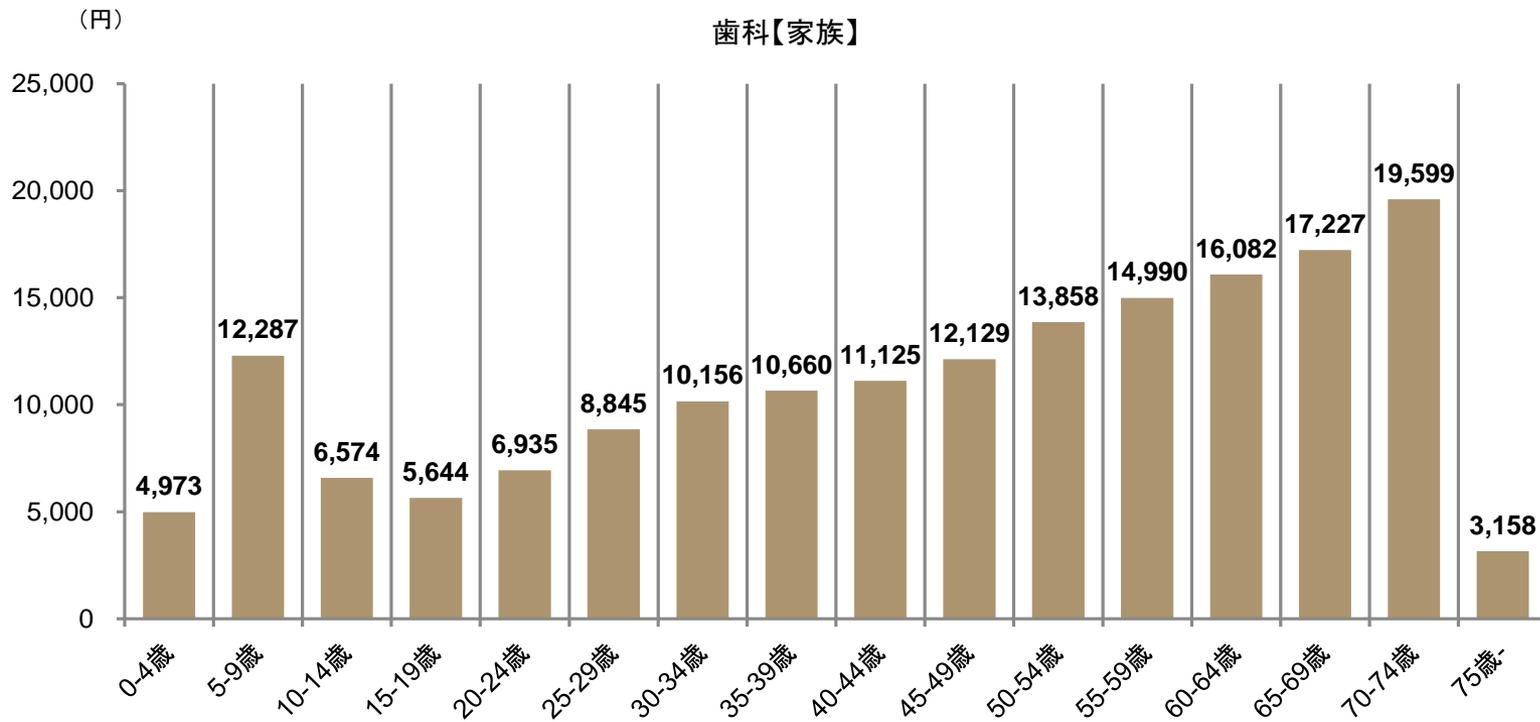
1件当たり日数

1日当たり医療費

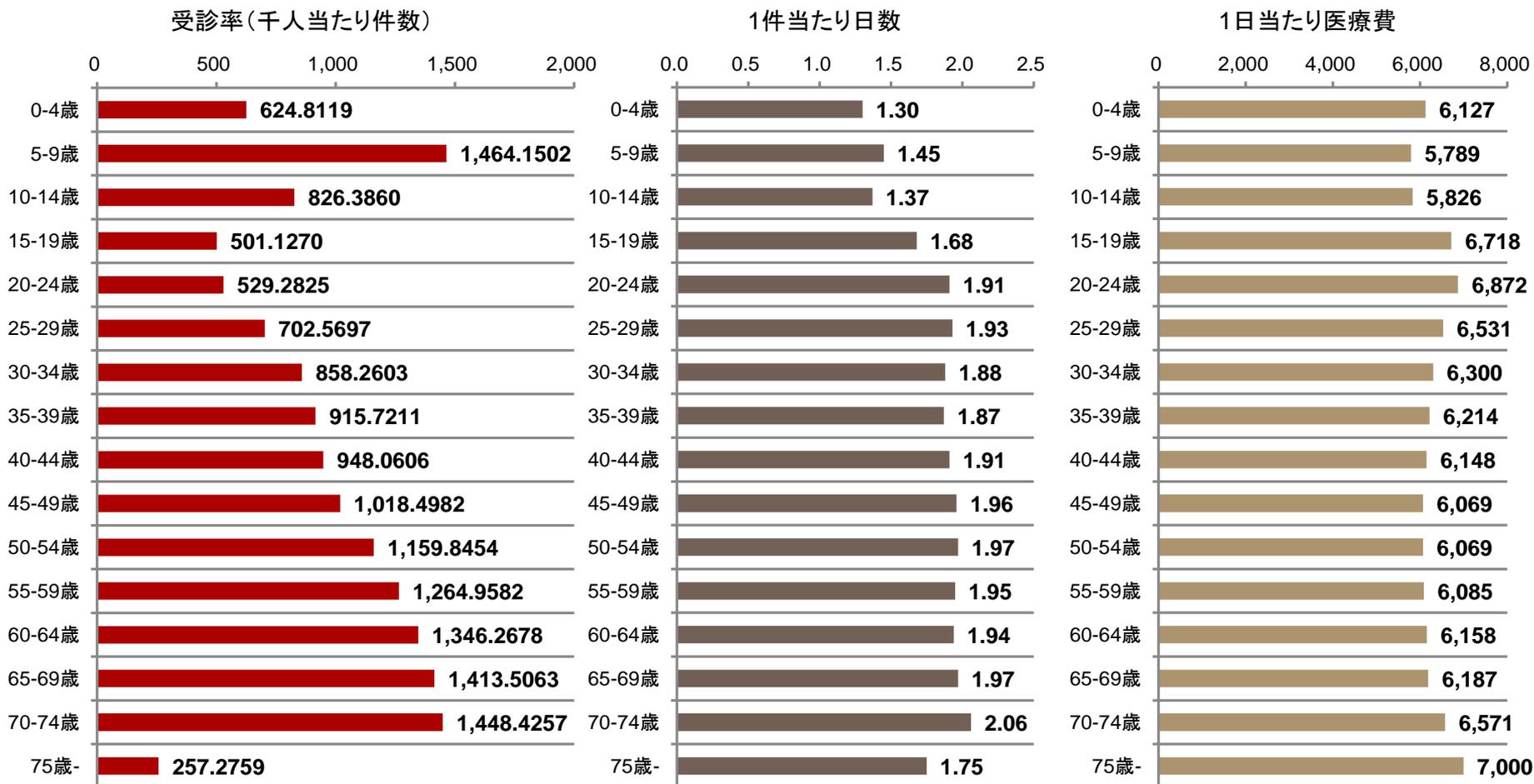


(9) 年齢階層別1人当たり医療費: 歯科【家族】

- 「歯科」における「家族」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、年齢階層が上がるごとに高くなっているものの、5-9歳:1万2,287円で高い数字を示している。
- 最も高いのは、①70-74歳:1万9,599円で、次いで、②65-69歳:1万7,227円、③60-64歳:1万6,082円となっている。

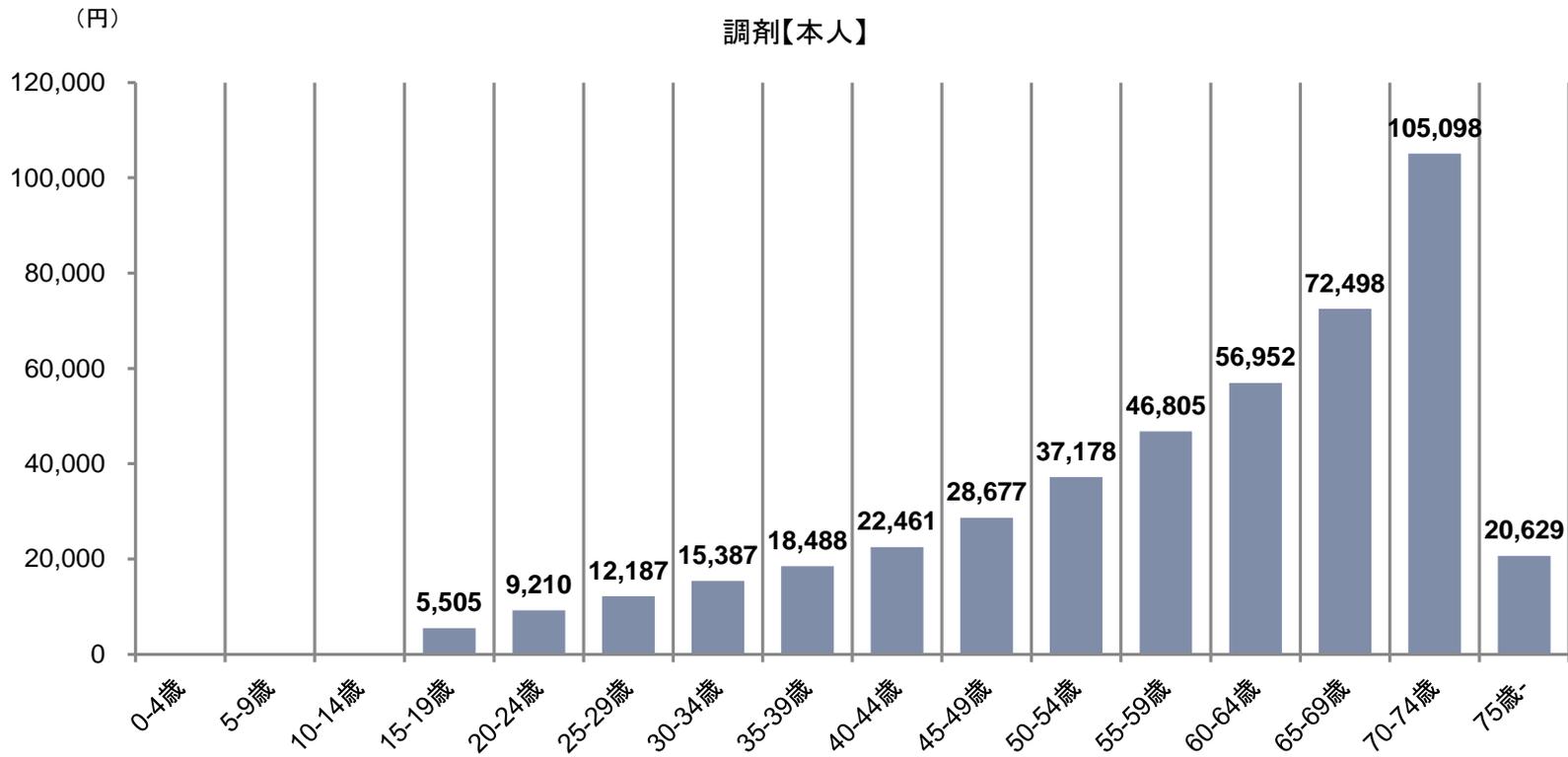


【参考】歯科【家族】における年齢階層別医療費3要素



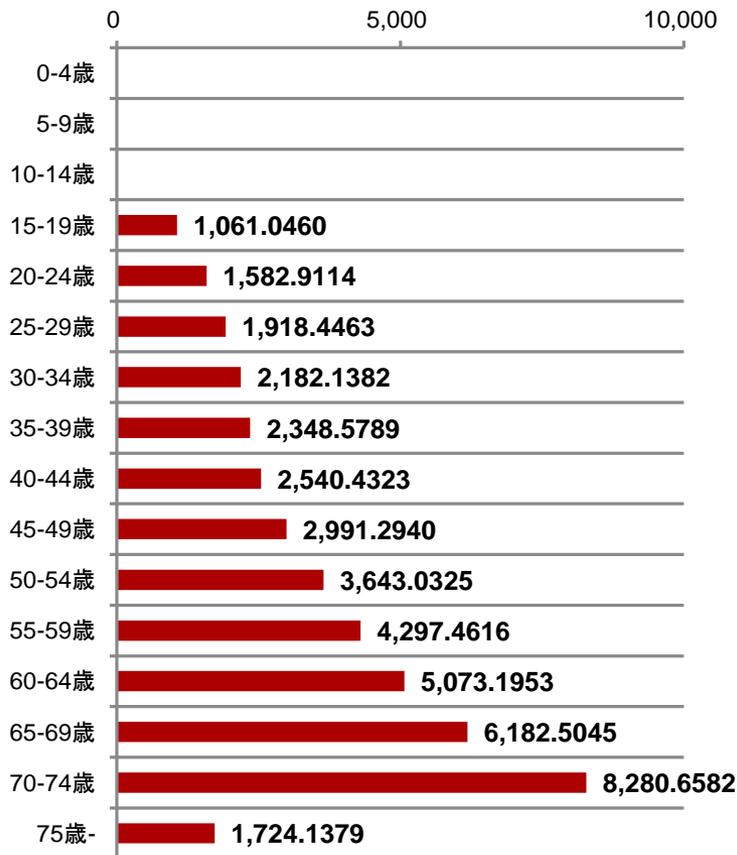
(10) 年齢階層別1人当たり医療費：調剤【本人】

●「調剤」における「本人」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、年齢階層が上がるごとに高くなっているが、なかでも、①70-74歳：10万5,098円がとくに高く、次いで、②65-69歳：7万2,498円、③60-64歳：5万6,952円となっている。

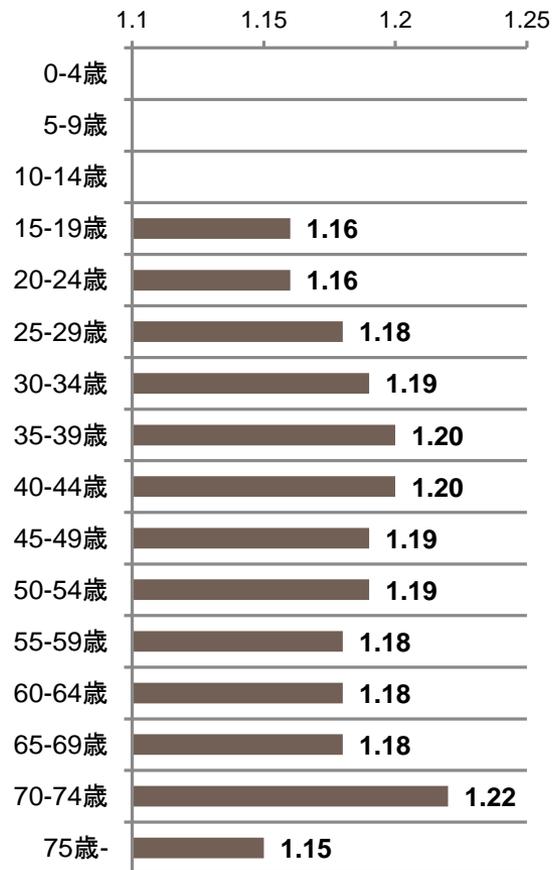


【参考】調剤【本人】における年齢階層別医療費3要素

受診率(千人当たり件数)



1件当たり回数

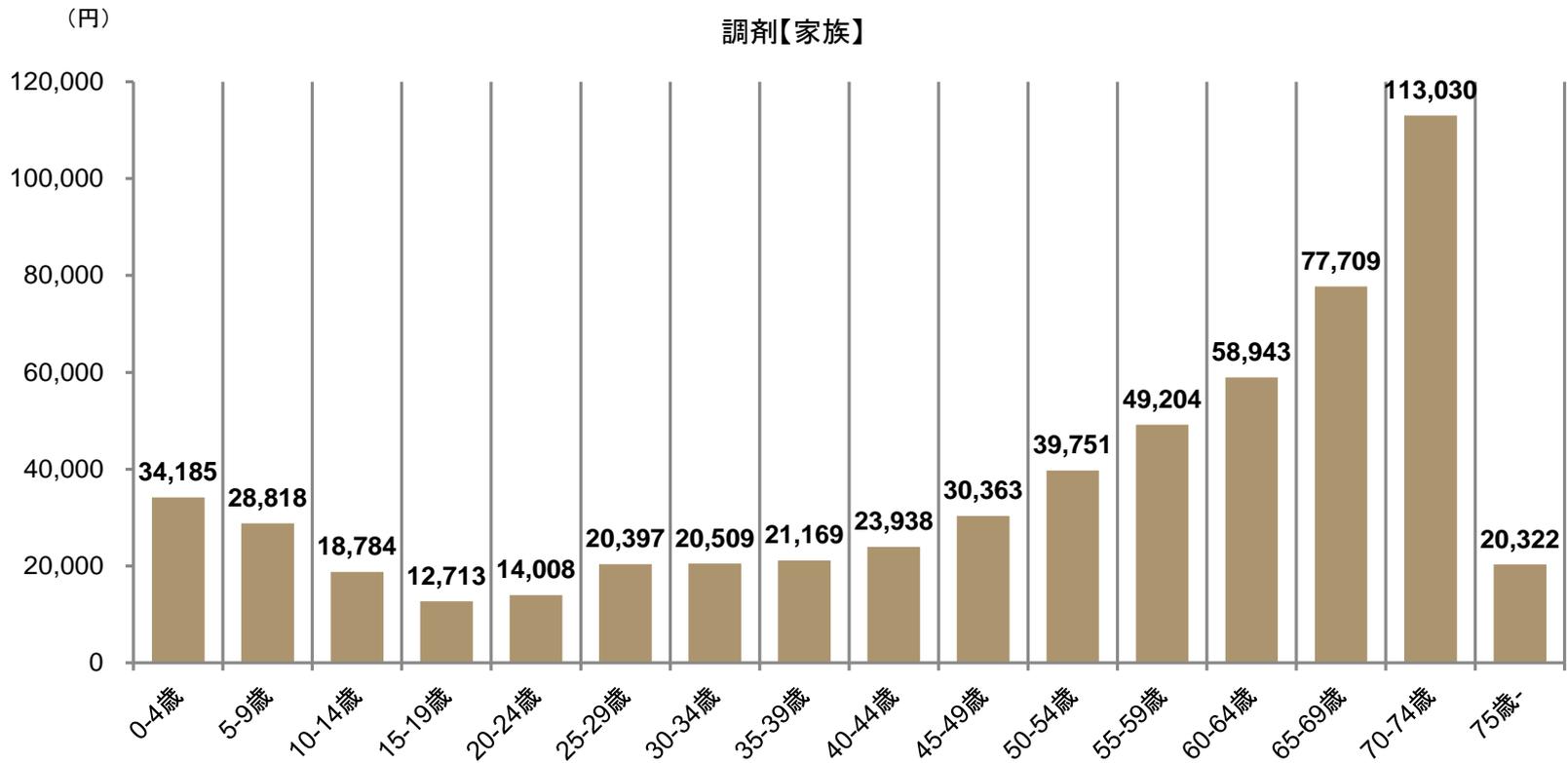


1回当たり医療費



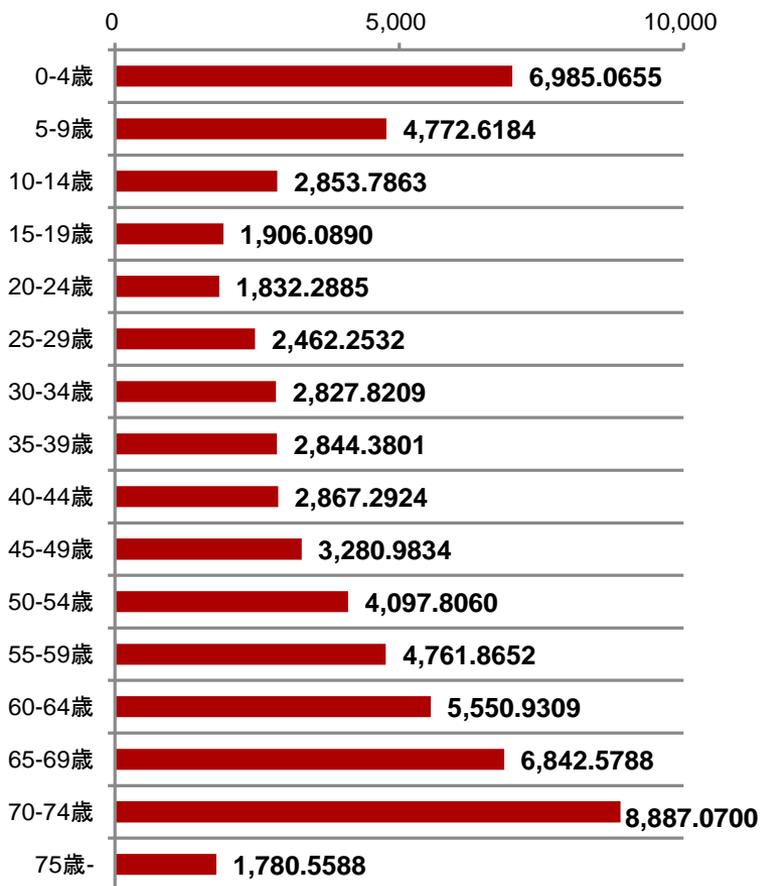
(11) 年齢階層別1人当たり医療費: 調剤【家族】

●「調剤」における「家族」の年齢階層別1人当たり医療費をみると、0-4歳:3万4,185円、5-9歳:2万8,818円、10-14歳:1万8,784円で比較的高い数字を示しており、それ以降は年齢階層が上がるごとに高くなるが、とくに70-74歳:11万3,030円が高い傾向にある。

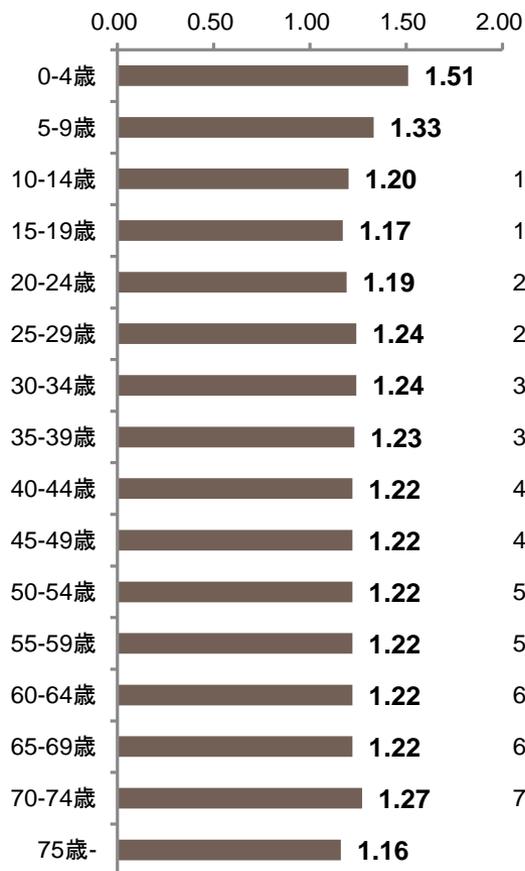


【参考】調剤【家族】における年齢階層別医療費3要素

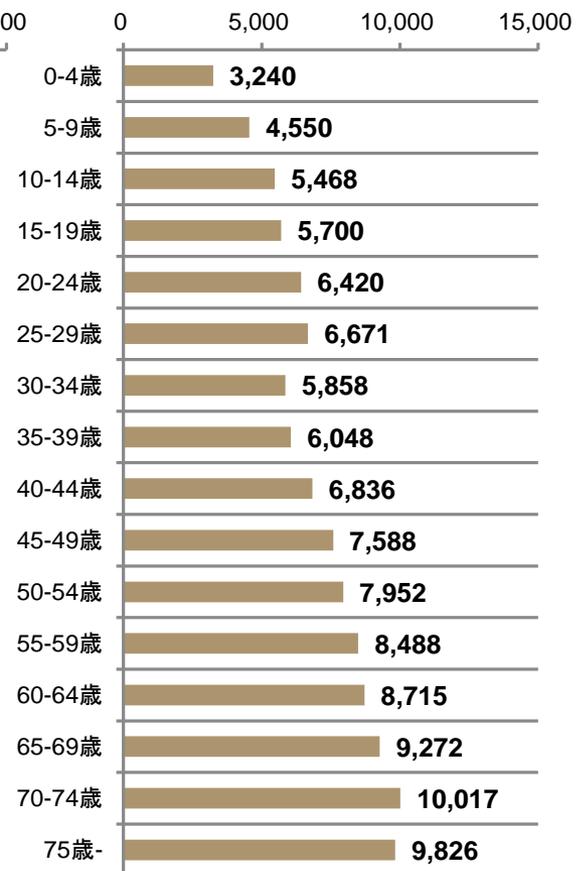
受診率(千人当たり件数)



1件当たり回数

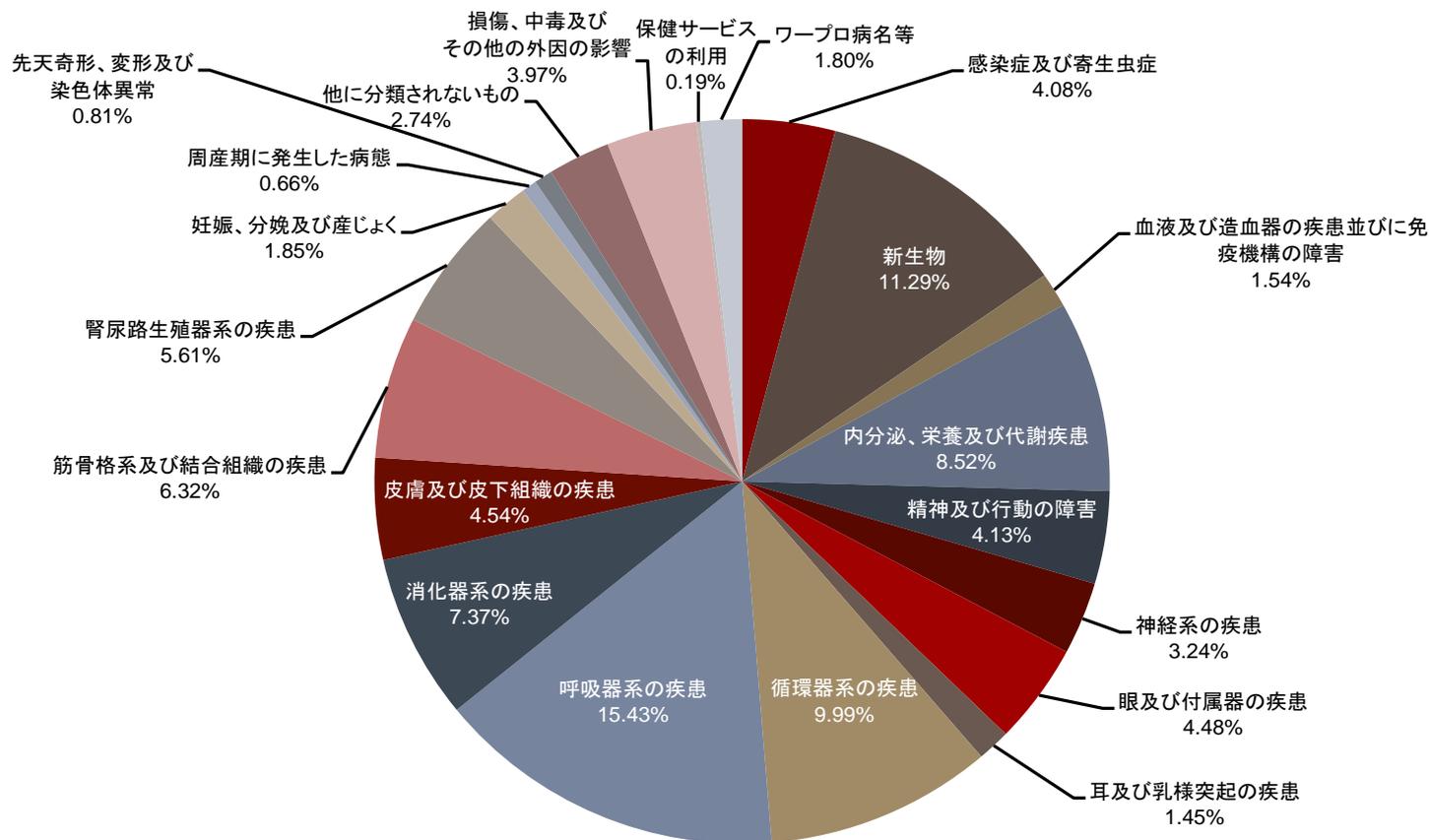


1回当たり医療費



(12) 疾病19分類別医療費の構成割合【合計】(※調剤分を含む)

● 疾病19分類別に「医科合計」の医療費の構成割合をみると、最も高い割合を占めているのは、①呼吸器系の疾患:15.43%で、次いで、②新生物:11.29%、③循環器系の疾患:9.99%となっている。

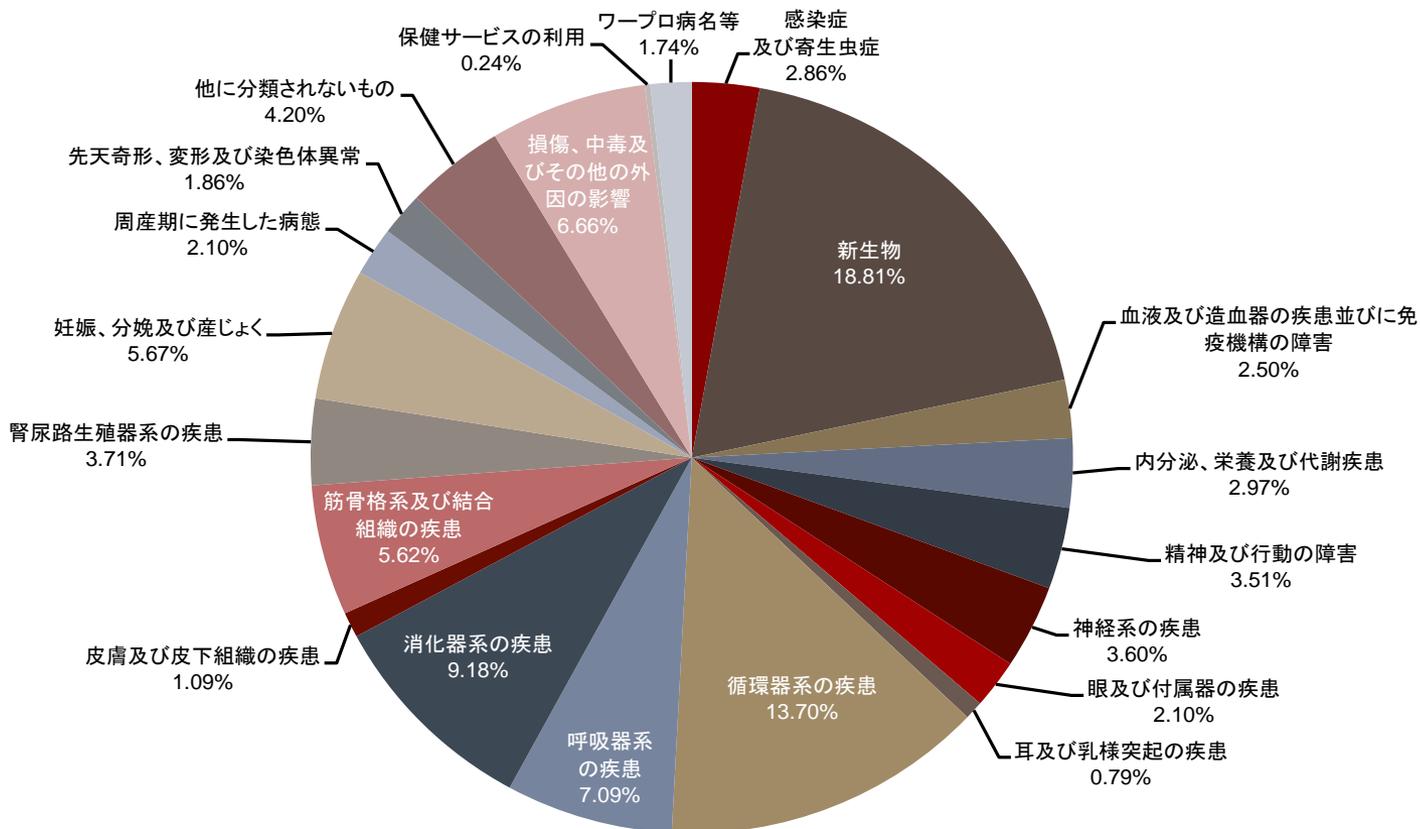


【参考】疾病19分類上位3疾病の主な内訳(疾病119分類による):医科合計

疾病19分類(上位3疾病)	医療費に占める割合	内訳(主要なもの:上位5疾患)	(割合)
①呼吸器系の疾患	15.43%	①喘息	3.07%
		②アレルギー性鼻炎	2.93%
		③その他の呼吸器系の疾患	2.34%
		④急性気管支炎及び急性細気管支炎	2.00%
		⑤その他の急性上気道感染症	2.00%
②新生物	11.29%	①その他の悪性新生物	2.89%
		②良性新生物及びその他の新生物	2.75%
		③乳房の悪性新生物	1.57%
		④胃の悪性新生物	0.76%
		⑤結腸の悪性新生物	0.70%
③循環器系の疾患	9.99%	①高血圧性疾患	3.97%
		②その他の心疾患	2.05%
		③虚血性心疾患	1.26%
		④脳梗塞	0.83%
		⑤その他の循環器系の疾患	0.50%

(13) 疾病19分類別医療費の構成割合【医科入院】

● 疾病19分類別に「医科入院」の医療費構成割合をみると、最も高い割合を占めているのは、①新生物:18.81%で、次いで、②循環器系の疾患:13.70%、③消化器系の疾患:9.18%となっており、新生物が全体の2割近くを占めている。

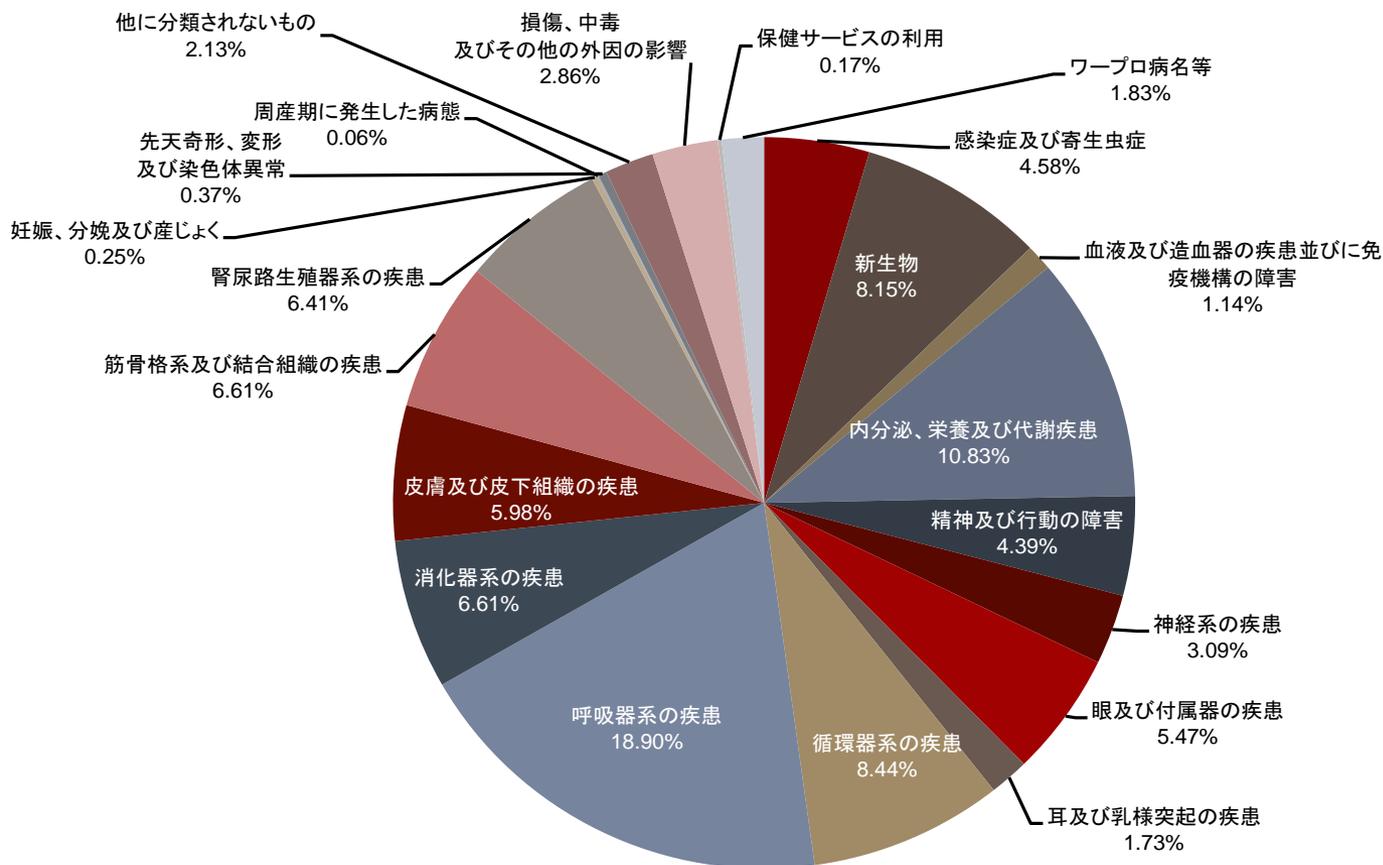


【参考】疾病19分類上位3疾病の主な内訳(疾病119分類による): 医科入院

疾病19分類(上位3疾病)	医療費に占める割合	内訳(主要なもの: 上位5疾病)	(割合)
①新生物	18.81%	①その他の悪性新生物	5.49%
		②良性新生物及びその他の新生物	4.87%
		③乳房の悪性新生物	1.52%
		④胃の悪性新生物	1.31%
		⑤気管、気管支及び肺の悪性新生物	1.29%
②循環器系の疾患	13.70%	①その他の心疾患	3.98%
		②虚血性心疾患	2.94%
		③脳梗塞	1.73%
		④脳内出血	1.11%
		⑤その他の循環器系の疾患	1.07%
③消化器系の疾患	9.18%	①その他の消化器系の疾患	6.23%
		②胆石症及び胆のう炎	1.19%
		③胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	0.71%
		④その他の肝疾患	0.36%
		⑤膵疾患	0.30%

(14) 疾病19分類別医療費の構成割合【医科入院外】(※調剤分を含む)

● 疾病19分類別に「医科入院外」の医療費構成割合をみると、最も高い割合を占めているのは、①呼吸器系の疾患:18.90%で、次いで、②内分泌、栄養及び代謝疾患:10.83%、③循環器系の疾患:8.44%となっており、呼吸器系の疾患が全体の2割近くを占めている。



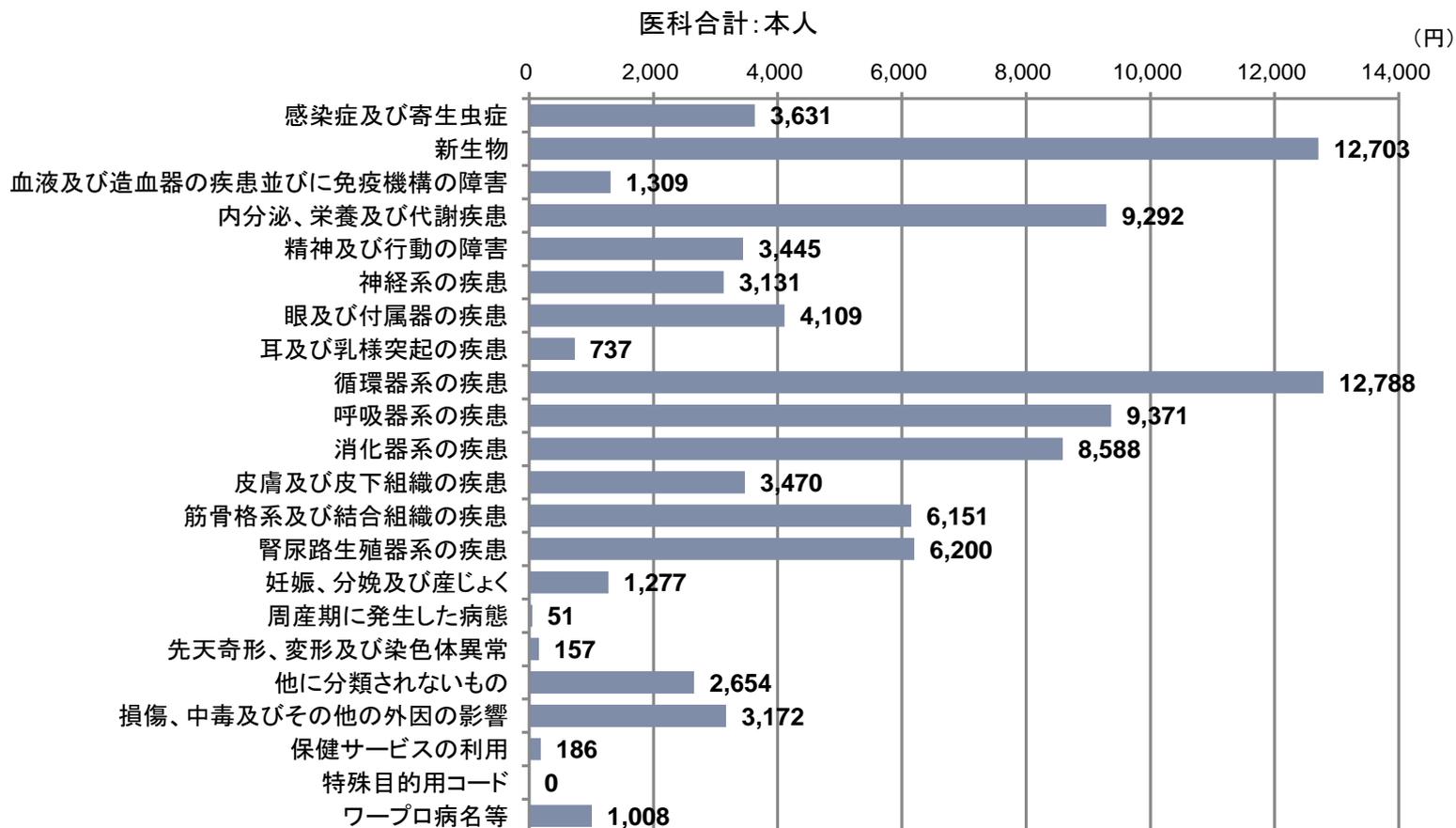
【参考】疾病19分類上位3疾病の主な内訳(疾病119分類による): 医科入院外

疾病19分類(上位3疾病)	医療費に占める割合	内訳(主要なもの: 上位5疾病)	(割合)
①呼吸器系の疾患	18.90%	①アレルギー性鼻炎	4.07%
		②喘息	3.95%
		③その他の急性上気道感染症	2.72%
		④急性気管支炎及び急性細気管支炎	2.54%
		⑤その他の呼吸器系の疾患	2.28%
②内分泌、栄養及び代謝疾患※	10.83%	①その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5.53%
		②糖尿病	4.36%
		③甲状腺障害	0.94%
③循環器系の疾患	8.44%	①高血圧性疾患	5.25%
		②その他の心疾患	1.25%
		③虚血性心疾患	0.56%
		④脳梗塞	0.45%
		⑤その他の循環器系の疾患	0.27%

※「内分泌、栄養及び代謝疾患」については、119分類では、①その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、②糖尿病、③甲状腺障害の3疾病のみとなっている。

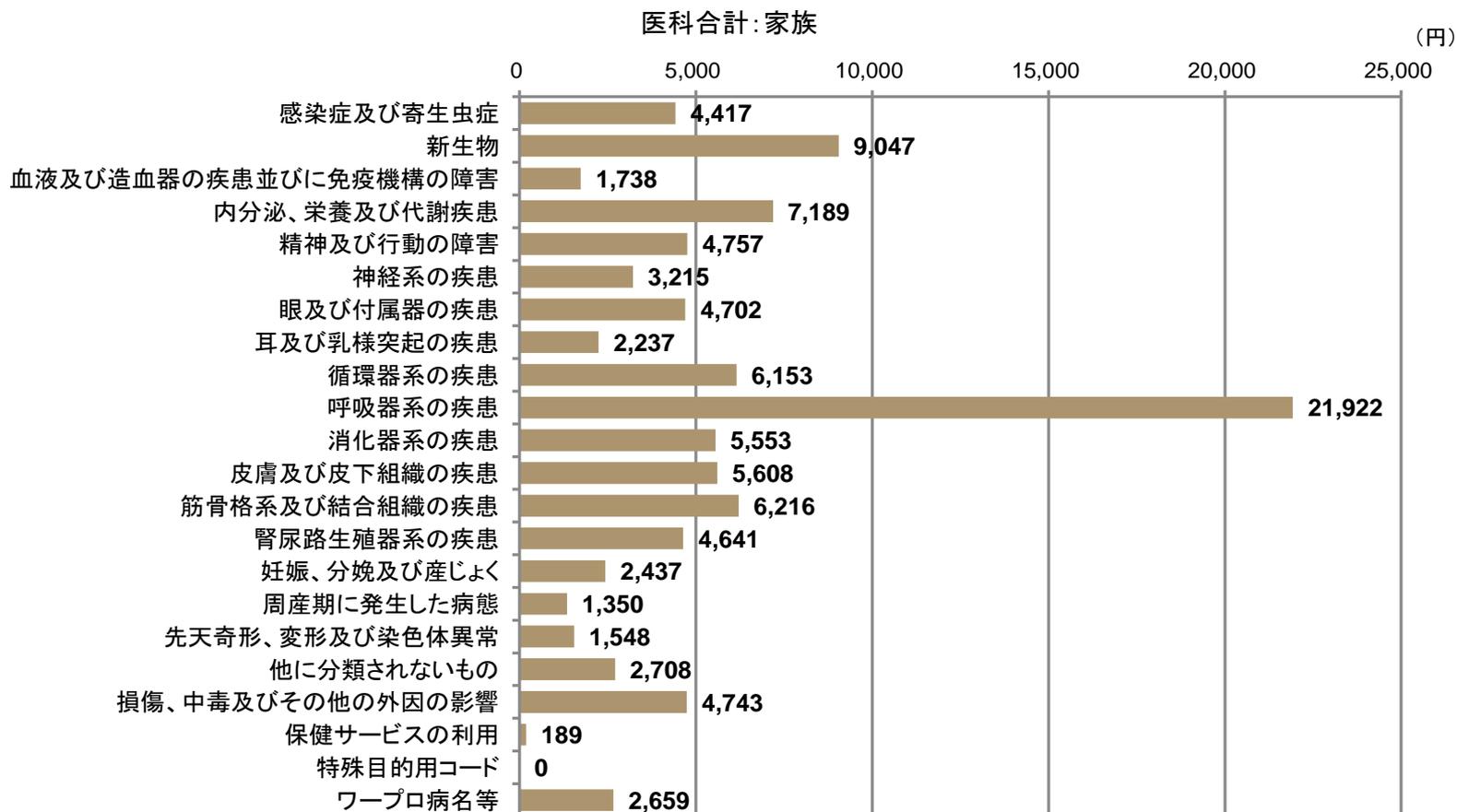
(15) 疾病19分類別1人当たり医療費【医科合計:本人】(※調剤分を含む)

● 疾病19分類別に「医科合計」の「本人」の1人当たり医療費をみると、最も高いのは、①循環器系の疾患:1万2,788円で、次いで、②新生物:1万2,703円、③呼吸器系の疾患:9,371円となっている。



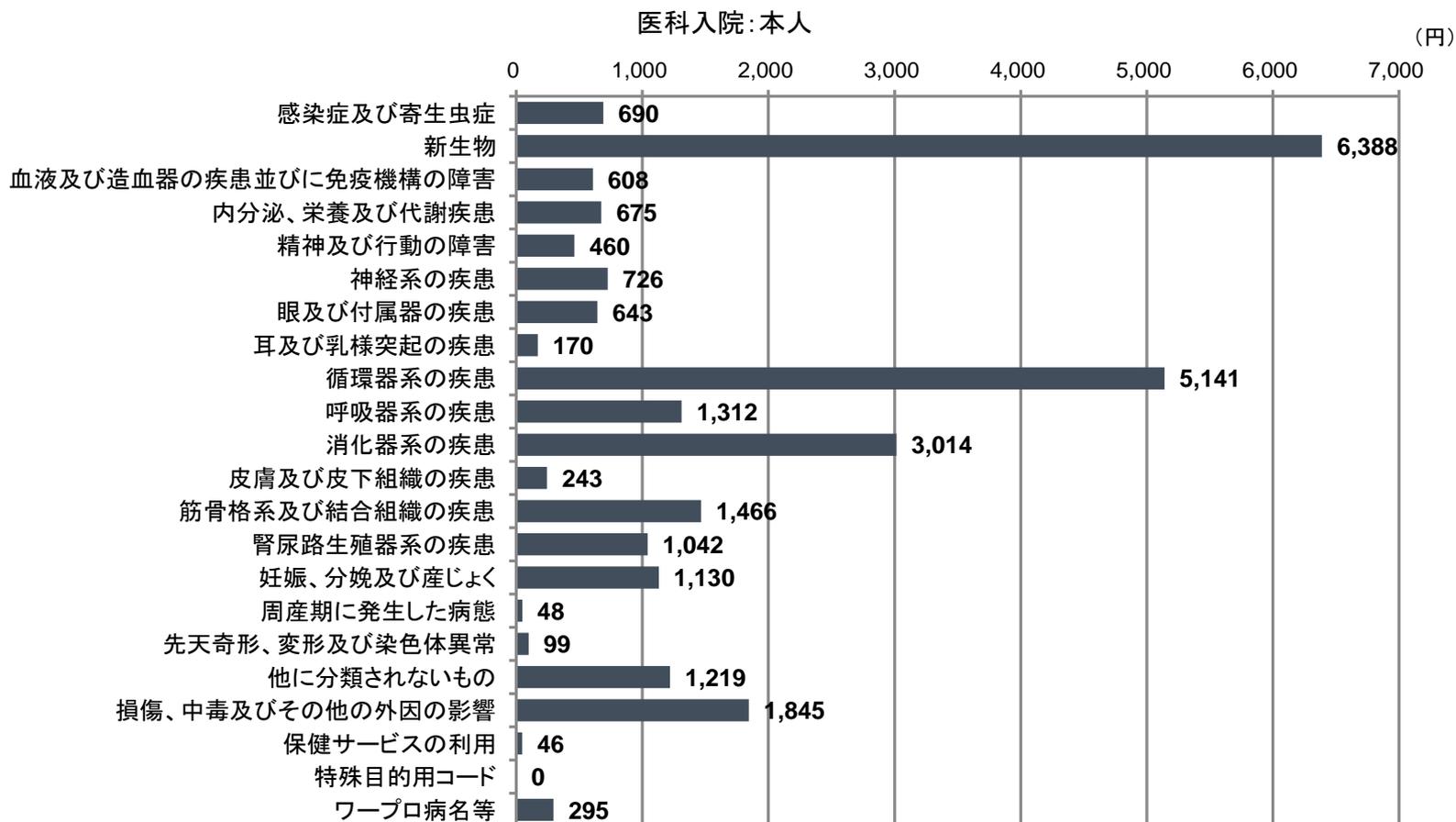
(16) 疾病19分類別1人当たり医療費【医科合計：家族】(※調剤分を含む)

● 疾病19分類別に「医科合計」の「家族」の1人当たり医療費をみると、最も高いのは、①呼吸器系の疾患：2万1,922円で、次いで、②新生物：9,047円、③内分泌、栄養及び代謝疾患：7,189円となっている。



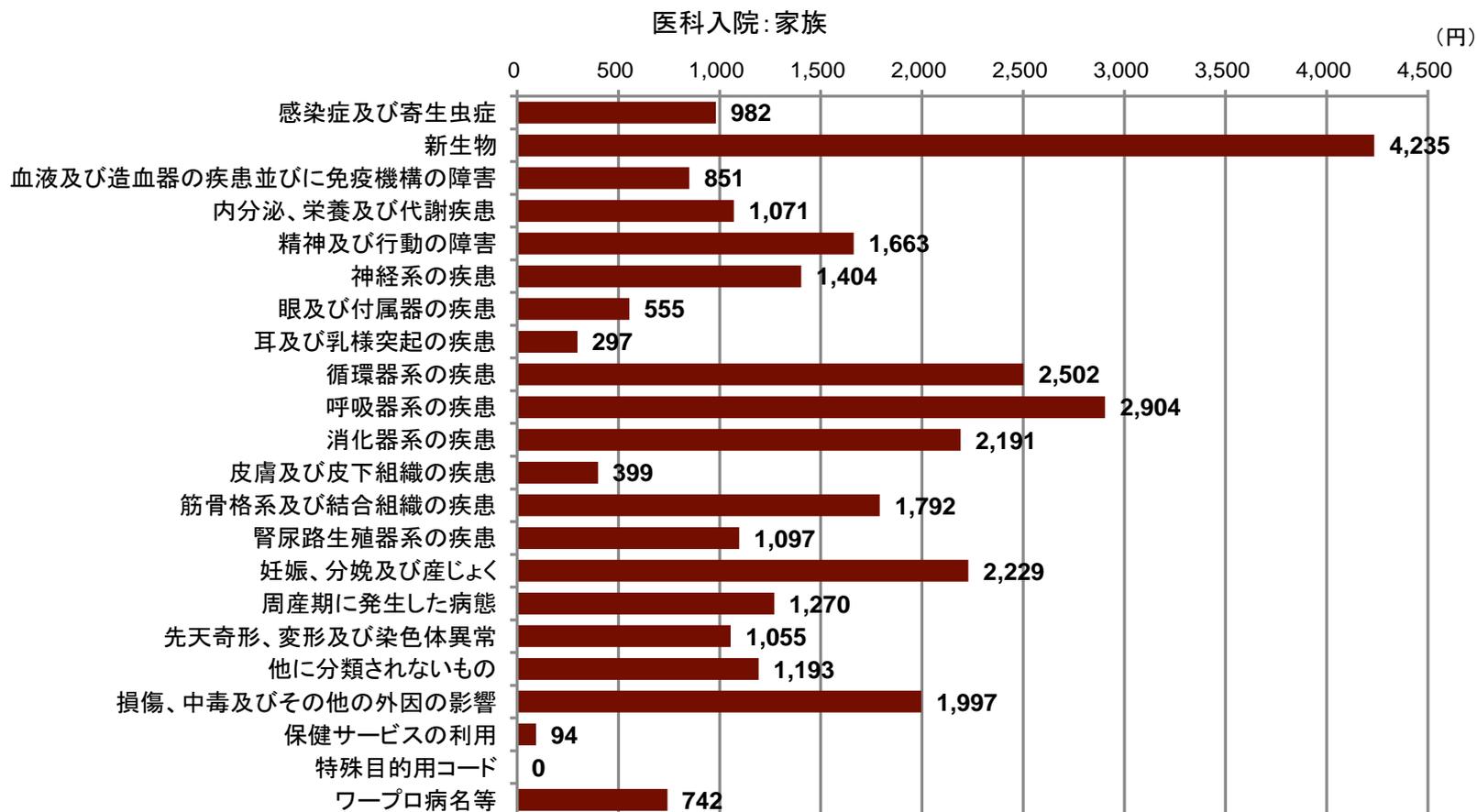
(17) 疾病19分類別1人当たり医療費【医科入院: 本人】

● 疾病19分類別に「医科入院」の「本人」の1人当たり医療費をみると、最も高いのは、①新生物:6,388円で、次いで②循環器の疾患:5,141円、③消化器系の疾患:3,014円となっている。



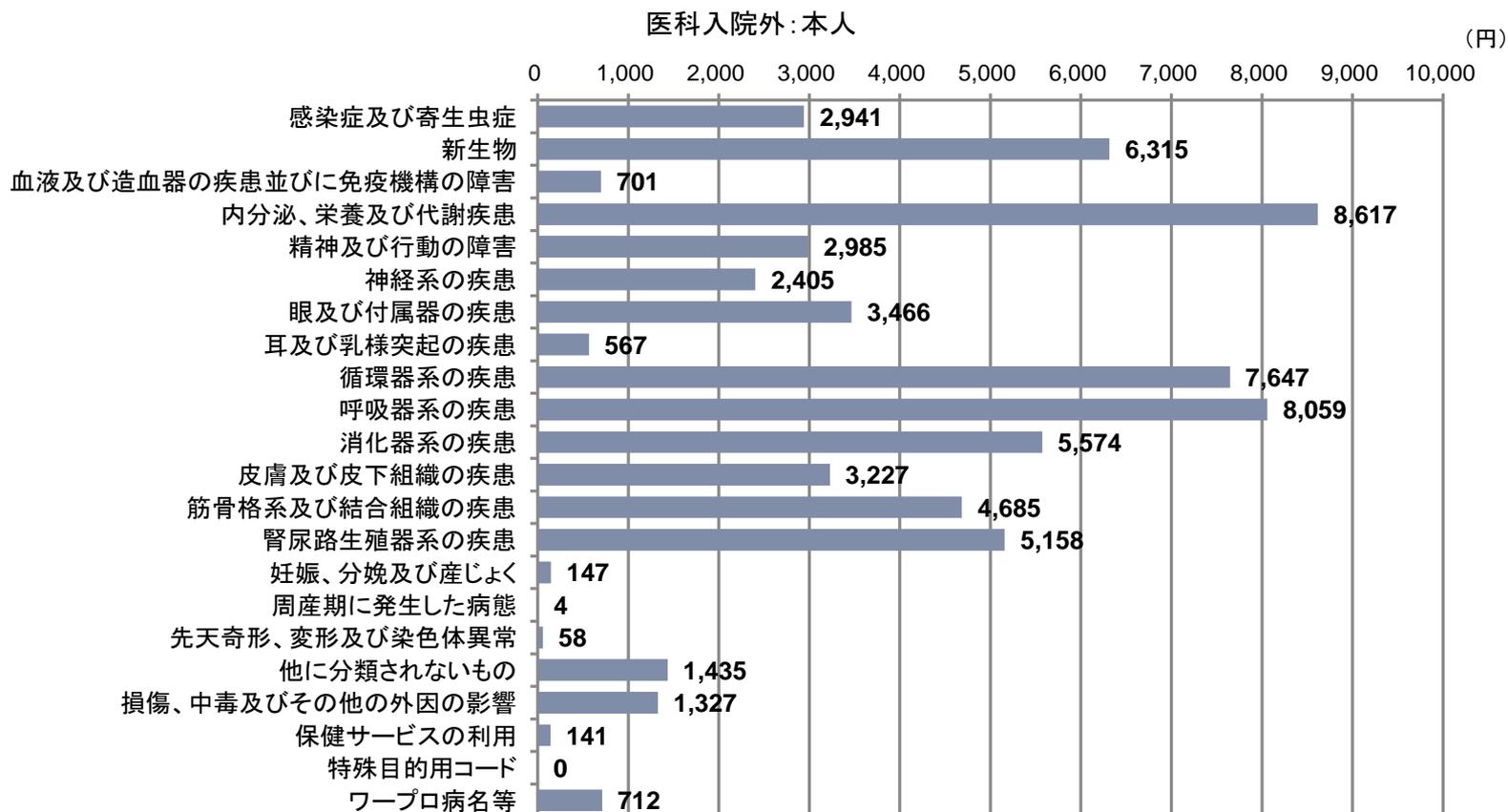
(18) 疾病19分類別1人当たり医療費【医科入院: 家族】

● 疾病19分類別に「医科入院」の「家族」の1人当たり医療費をみると、最も高いのは、①新生物: 4,235円で、次いで、②呼吸器系の疾患: 2,904円、③循環器系の疾患: 2,502円となっている。



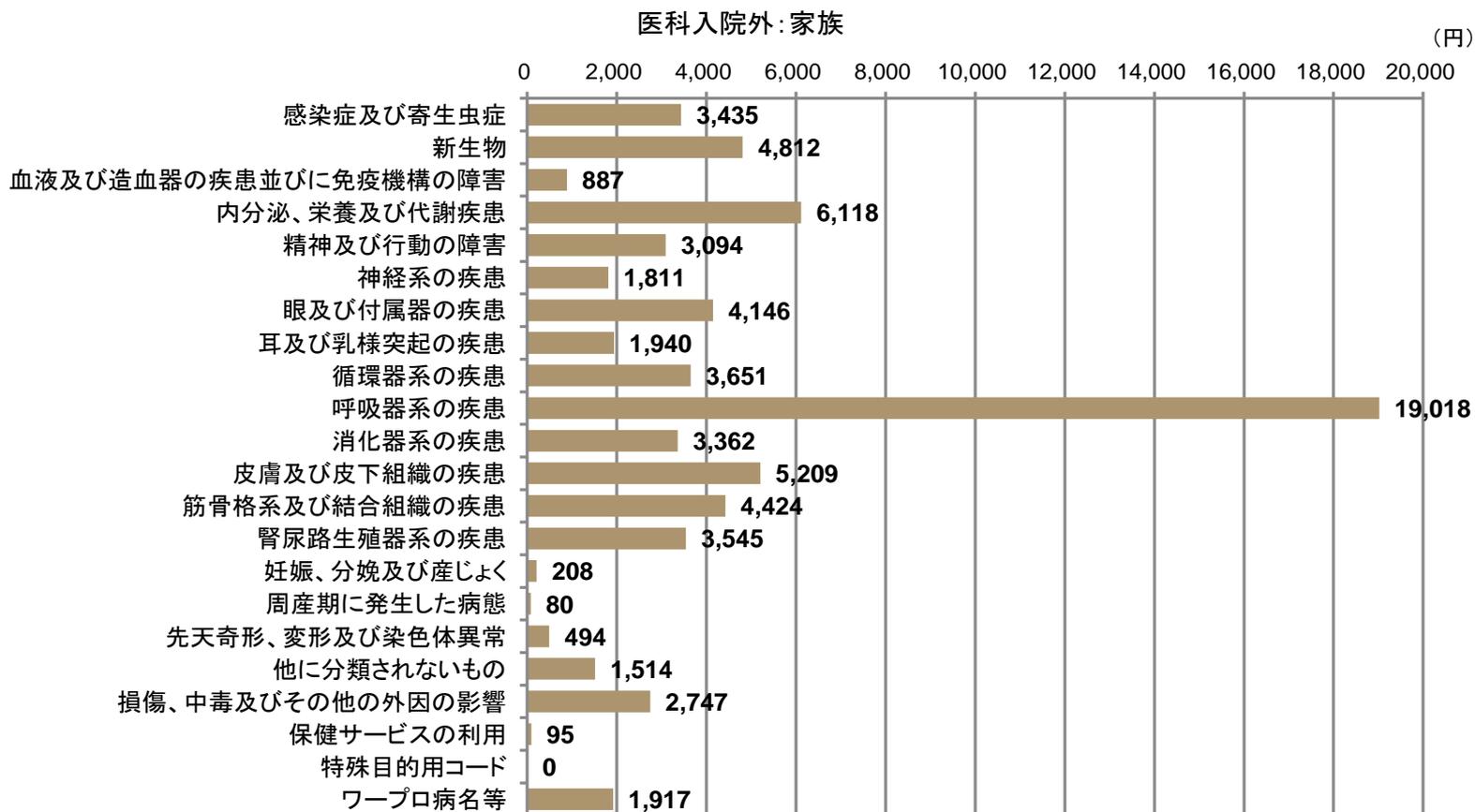
(19) 疾病19分類別1人当たり医療費【医科入院外：本人】(※調剤分を含む)

● 疾病19分類別に「医科入院外」の「本人」の1人当たり医療費をみると、最も高いのは、①内分泌、栄養及び代謝疾患：8,617円で、次いで、②呼吸器系の疾患：8,059円、③循環器系の疾患：7,647円となっている。



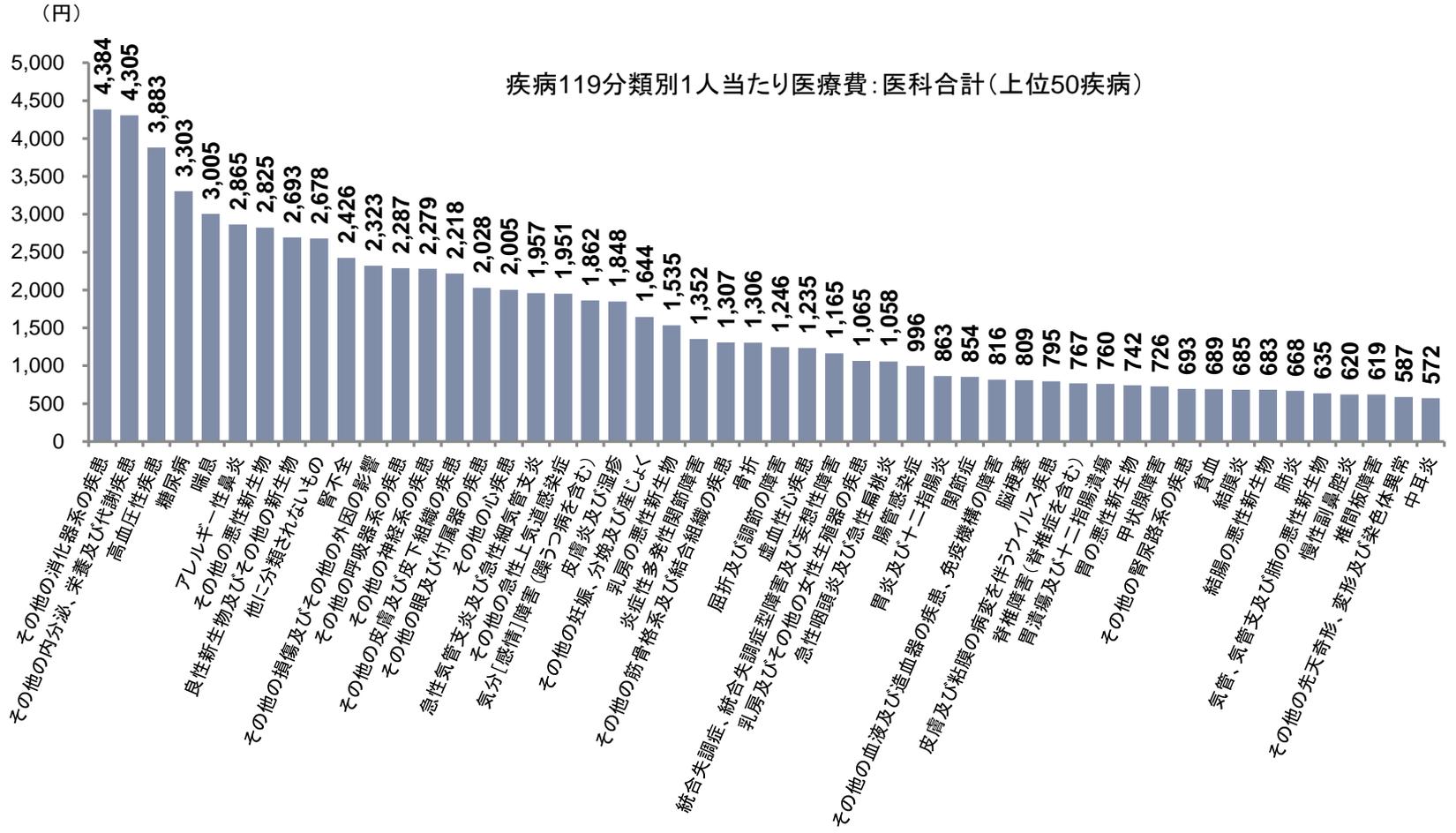
(20) 疾病19分類別1人当たり医療費【医科入院外：家族】(※調剤分を含む)

● 疾病19分類別に「医科入院外」の「本人」の1人当たり医療費をみると、最も高いのは、①呼吸器系の疾患：1万9,018円で、次いで、②内分泌、栄養及び代謝疾患：6,118円、③皮膚及び皮下組織の疾患：5,209円となっている。



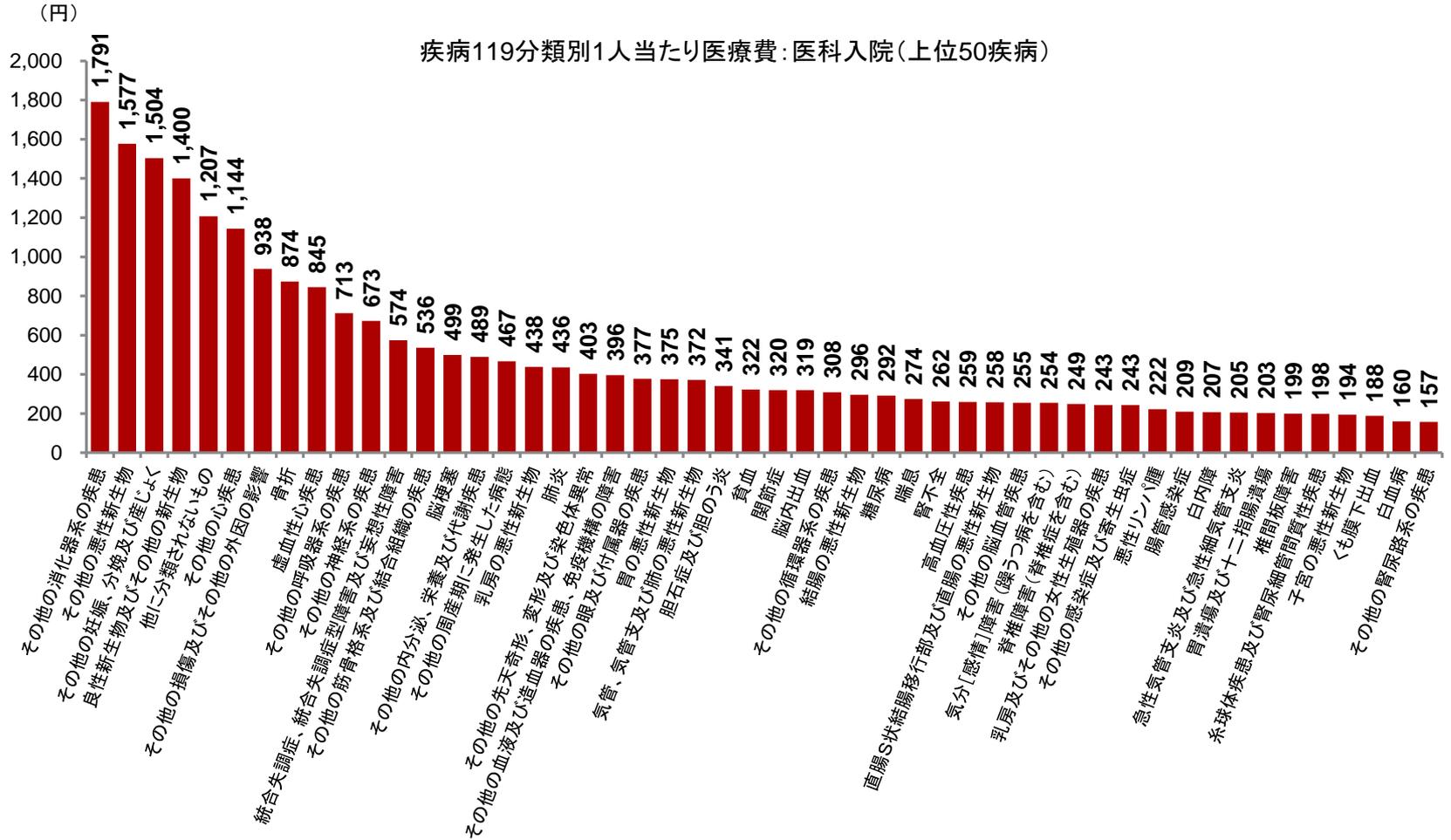
(21) 疾病119分類別1人当たり医療費【医科合計】＜上位50疾病＞（※調剤分を含む）

● 疾病119分類別に「医科合計」の1人当たり医療費をみると、最も高いのは、①その他の消化器系の疾患：4,384円で、次いで、②その他の内分泌、栄養及び代謝疾患：4,305円、③高血圧性疾患：3,883円となっている。



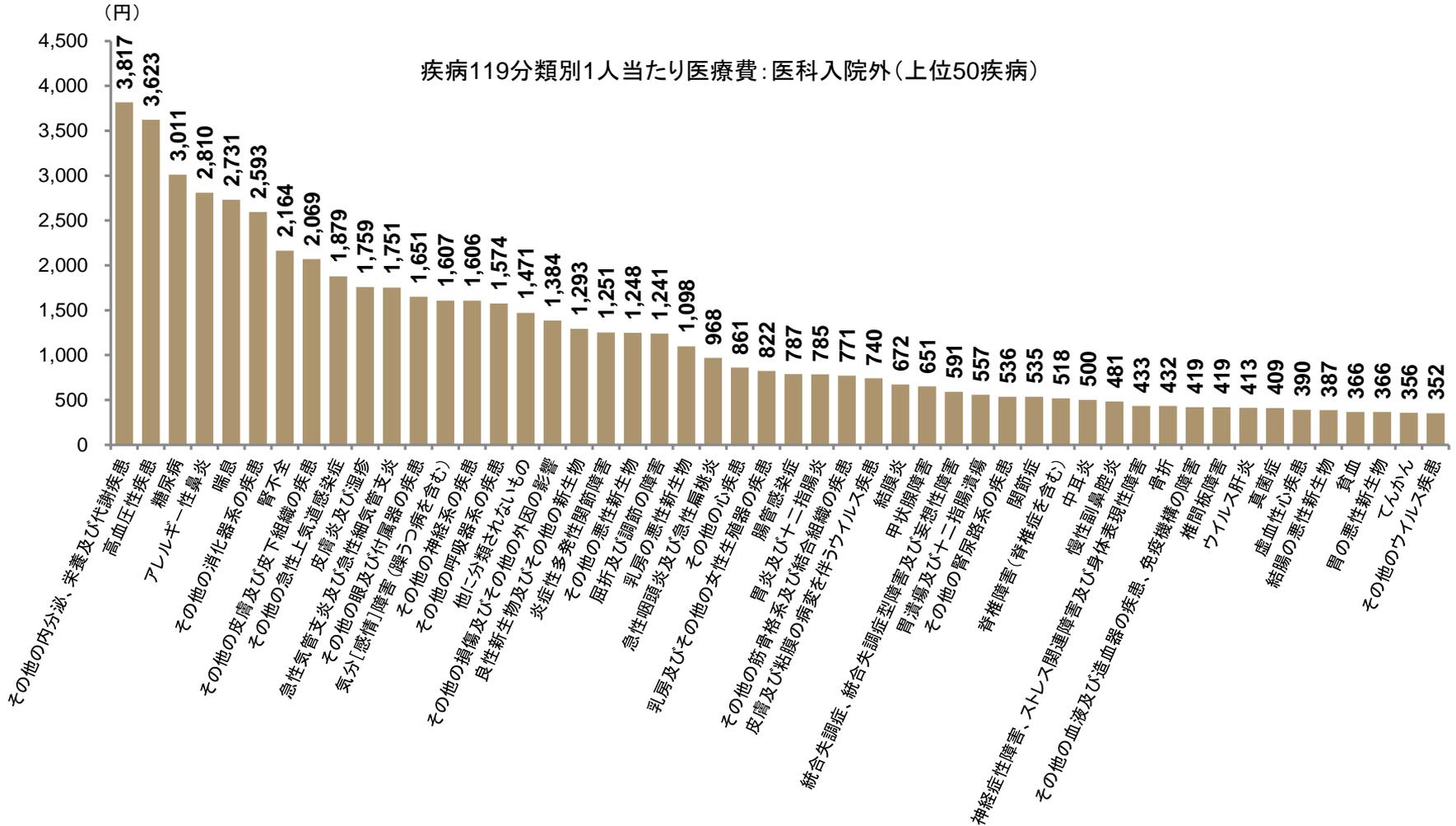
(22) 疾病119分類別1人当たり医療費【医科入院】<上位50疾病>

● 疾病119分類別に「医科入院」の1人当たり医療費をみると、最も高いのは、①その他の消化器系の疾患:1,791円で、次いで、②その他の悪性新生物:1,577円、③その他の妊娠、分娩及び産じょく:1,504円となっている。



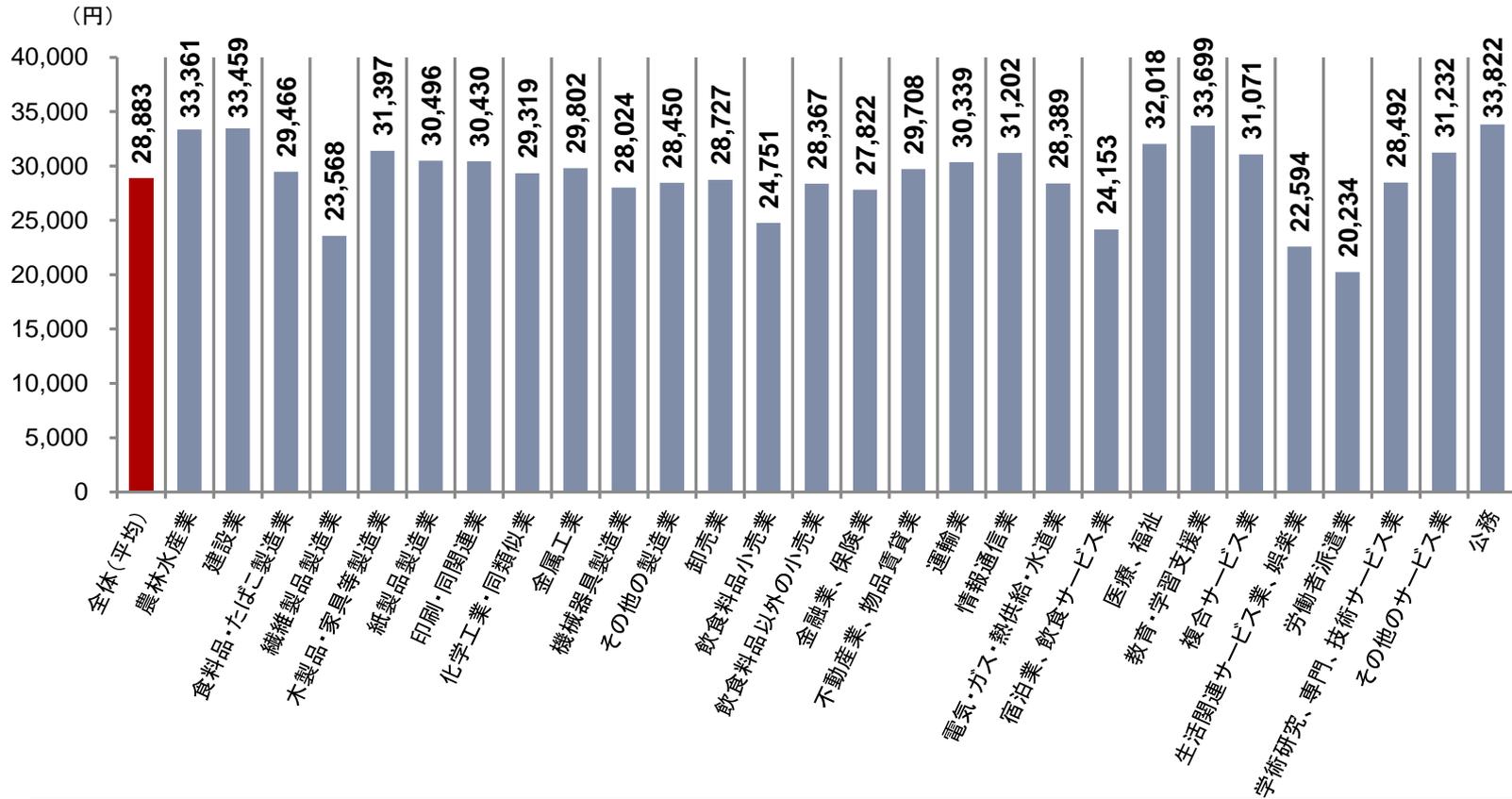
(23) 疾病119分類別1人当たり医療費【医科入院外】＜上位50疾病＞（※調剤分を含む）

● 疾病119分類別に「医科入院外」の1人当たり医療費をみると、最も高いのは、①その他の内分泌、栄養及び代謝疾患:3,817円で、次いで、②高血圧性疾患:3,623円、③糖尿病:3,011円となっている。



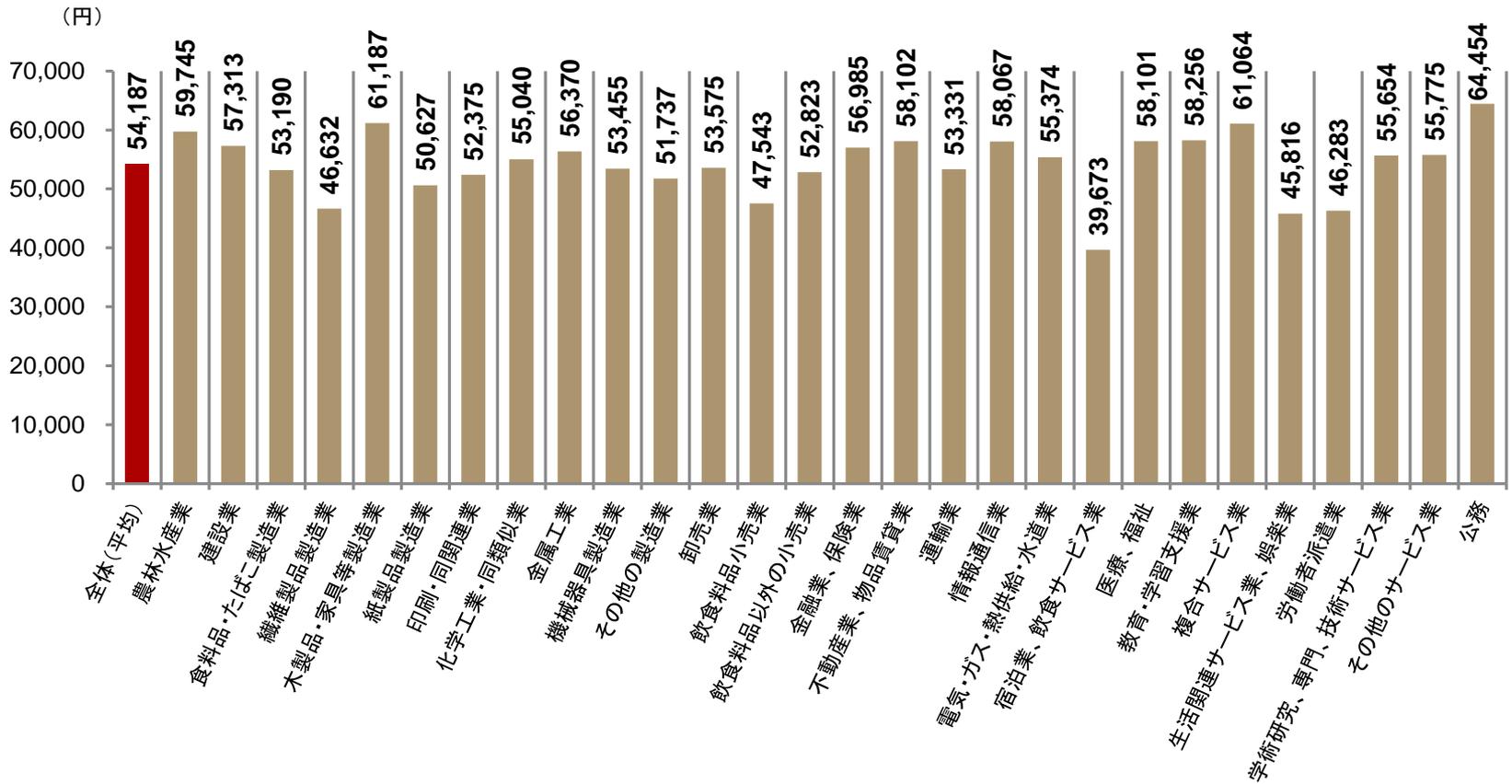
【(24)業態別1人当たり医療費【医科入院】】

- 業態別に「医科入院」における1人当たり医療費をみると、全体(平均):2万8,883円に対して、最も高いのは、①「公務」:3万3,822円で、次いで、②「教育・学習支援業」:3万3,699円、③「建設業」:3万3,459円となっている。
- 逆に低いのは、①「労働者派遣業」:2万2,234円、②「生活関連サービス業、娯楽業」:2万2,594円、③「繊維製品製造業」:2万3,568円となっている。



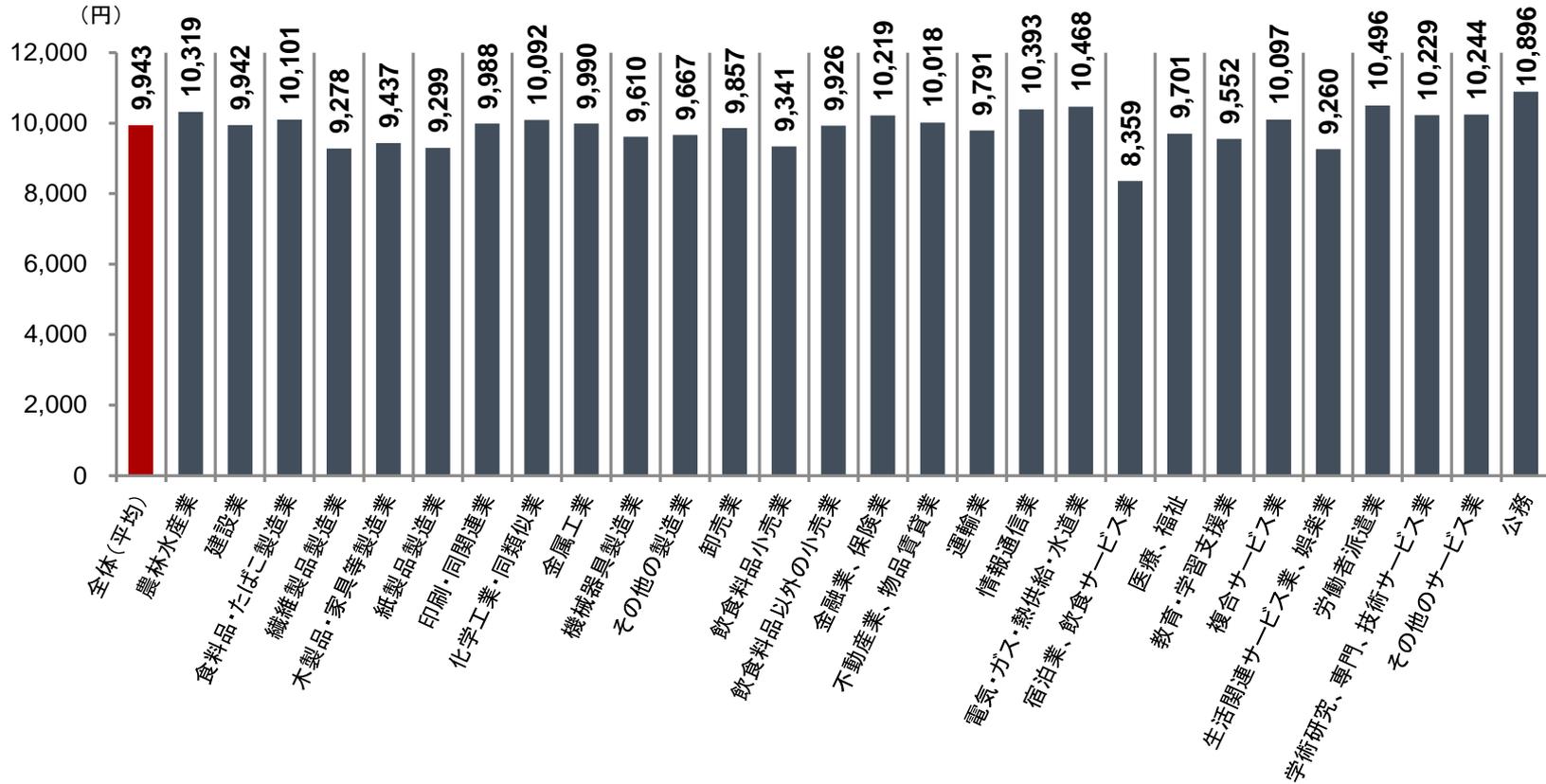
(25) 業態別1人当たり医療費【医科入院外】

- 業態別に「医科入院外」における1人当たり医療費をみると、全体(平均):5万4,187円に対して、最も高いのは、①「公務」:6万4,454円で、次いで、②「木製品・家具等製造業」:6万1,187円、③「複合サービス業」:6万1,064円となっている。
- 逆に低いのは、①「宿泊業、飲食サービス業」:3万9,673円、②「生活関連サービス業、娯楽業」:4万5,816円、③「労働者派遣業」:4万6,283円となっている。



【(26)業態別1人当たり医療費【歯科】】

- 業態別に「歯科」における1人当たり医療費をみると、全体(平均):9,943円に対して、最も高いのは、①「公務」:1万896円で、次いで、②「労働者派遣業」:1万496円、③「電気・ガス・熱供給・水道業」:1万468円となっている。
- 逆に低いのは、①「宿泊業、飲食サービス業」:8,359円、②「生活関連サービス業、娯楽業」:9,260円、③「繊維製品製造業」:9,278円となっている。



(27) 業態別1人当たり調剤医療費

- 業態別に「調剤」における1人当たり医療費をみると、全体(平均):2万6,924円に対して、最も高いのは、①「公務」:3万4,238円で、次いで、②「医療、福祉」:3万2,502円、③「建設業」:3万353円となっている。
- 逆に低いのは、①「宿泊業、飲食サービス業」:1万9,653円、②「繊維製品製造業」:2万873円、③「生活関連サービス業、娯楽業」:2万1,221円となっている。

